

年表

| 廃棄物関連 | | | | | | |
|-------|-------------------------|---|---|---|---|--|
| 年 | 月 | 一般 | ごみ関係 | し尿関係 | 施設関係 | |
| 28 | | | | | | |
| 30 | | | | | | |
| 31 | | | | | | |
| 34 | | | | | | |
| 37 | | | | | | |
| 38 | 2 | 5市合併（門司、小倉、若松、八幡、戸畠）により衛生局清掃課として発足 ごみ容器購入補助金交付規則制定 厚生大臣表彰職員2名 | 4 ボリ容器による週2回収集を実施（八幡区） | | 4 八幡清掃工場（し尿投入所）竣工 八幡清掃工場（ごみ焼却場）竣工 門司清掃工場（し尿処理場）竣工 西港清掃工場（し尿処理場）竣工 | |
| 39 | 3 | 清掃条例及び同規則制定（し尿手数料従量制を人頭税に改正） 一般家庭のごみ処理手数料を無料化 し尿処理手数料の委託徴収を実施（門司区、小倉区） 第1回健康衛生大会開催 機構改革により清掃部に昇格、各区に清掃事務所を設置 | 4 ボリ容器による週2回収集を実施（戸畠区） | 7 し尿収集20日一巡を目標にする | 10 門司清掃工場（ごみ焼却場）竣工 | |
| 40 | 1 | し尿処理手数料の委託徴収を実施（若松区） 4 同和対策事業、ごみ容器及び便器改善補助事業を実施 5 八幡区の清掃作業地域の拡大により清掃事務所を東西に分ける 便器改善補助金交付規則制定 機構改革により清掃事務所に昇格、衛生局より分離独立併せて清掃事務所各区の機構からは「しの直隸とする第2回環境衛生大会開催 第10回国勢調査 271,365世帯 1,042,393人 厚生大臣表彰職員3名 清掃法一部改正 清掃委託制度確立 | 4 ボリ容器収集に伴うコンクリートごみ箱撤去を逐次実施 9 ボリ容器による週2回収集を実施（若松区） 10 ボリ容器による週2回収集を実施（小倉区） | 6 便器改善補助事業実施 | 3 八幡西清掃事務所竣工 穴生作業所廃止（八幡区） 陳山作業所廃止（＊） 戸畠清掃公便設置 若松清掃工場（し尿処理場）竣工 西港船橋清掃工場竣工 八幡区細菌検査バス停候公便設置 | |
| 41 | 3 7 9 11 12 | 給料表分離による清掃競争（3.28～4.16） ごみ容器購入補助金交付規則一部改正 便器改善補助金交付規則一部改正 第3回健康衛生大会開催 厚生大臣表彰職員4名 清掃行政機構を整備強化、毎次長2人制とする | 3 清掃競争による委託状況 小型ポンプ車（延） 14,800台（換算） 収集量 22,000t 経費 4,500万円 (4.1～6.30) ボリ容器による週2回収集を実施（門司区） | 3 清掃競争による委託状況 小型ポンプ車（延） 13,700台（換算） 収集量 25,500t 経費 4,300万円 (4.1～5.25) | 1 大浜埋立地（小倉区）使用中止 豊岡埋立地（小倉区）使用開始 2 西港清掃工場集じん器新設 若松区清掃工場（ごみ）竣工 門司区文字ヶ瀬公園設置 6 八幡清掃工場集じん器新設 小石（若松区）埋立地使用中止 北湊（若松区）埋立地使用開始 | 4 日本セメント（株）門司工場と解消 成立（白木崎防波堤対策協） |

年表

| 環境保全関連 | | | | | | |
|--------|----------------|--|--|------|----------------------|---|
| 月 | 一般 | 大気関係 | 月 | 水質関係 | 月 | その他 |
| | | 11 福岡県が県下10か所にデボジットゲージ法によるばいじん量の測定点を開設（北九州5市は戸畠市に1か所） | | | | |
| 4 | 福岡県公害防止条例公布 | | | | | 4 福岡県騒音防止条例公布 |
| | | 9 ばいじん量の測定点を戸畠市6か所に増設 | | | | |
| | | 5 北九州5市大気汚染防止対策委員会設置 6 北九州5市51か所においてデボジットゲージ法による共同測定開始 | 3 公共用水域の水質保全に関する法律、工場排水等の規制に関する法律施行 | | | |
| | | 12 ばいじんの排出の規制等に関する法律施行 | | | | |
| 2 | 衛生局公衆衛生課公害対策設置 | 2 福岡県が大気汚染自動記録計による試験的測定開始（八幡保健所に設置） 9 ばいじん規制法による第1次指定区域となる市街地局が第1回自動車排ガス調査（魚町・浅生通・中央町） 12 全国大気汚染防止連絡協議会発足 | | | | |
| | | 2 北九州市が八幡・戸畠・若松に大気汚染自動記録機設置 北九州市スマッタ注意報装置制定 5 第1回公害防止対策審議会開催 6 デボジットゲージ法による降下ばいじん測定点を30か所に整備 12 公害防止対策審議会答申第1号「北九州市における大気汚染防止の基本的対策について」 | | | | |
| 9 | 衛生局公害対策設置 | | | | 11 梁川水系水質汚濁現地調査実施 | 7 第1回学童健康調査実施（城山、尾倉、木屋瀬小学校、木屋瀬中学校）九大小兒科教室 |
| | | | | | | |
| | | 4 日本セメント（株）門司工場と解消 成立（白木崎防波堤対策協） | | | | 1 第2回学童健康調査実施（城山、枝光、鹿乃小学校、企教中学校）九大小兒科教室 5 6 7 大気汚染の疫学調査実施 疫学調査実施（三六、中原、寿山、足原、霧ヶ丘校区40歳以上の婦人を対象） |

年 表

| 年 | 月 | 般 | 月 | ごみ関係 | 月 | し尿関係 | 月 | 施設関係 | |
|----|----|--|----|---|----|--|----|--|---|
| 42 | 3 | 湯沸条例一部改正 小倉区の清掃事務委託地域の再構成による清掃事務業を東西に分ける 職員海外派遣研修 (小幡西、猪木所長) | 4 | ボリ容器収集に伴うラックリートごみ箱設置を実施(門司区) 12 清掃バトロールを開始 | 7 | 許可制度を委託制度に切替え | 3 | 八幡東清掃事務所・桃田作業所竣工 八幡東清掃事務所・大蔵作業所竣工 島力(門司区)・貯温槽撤去 若松下水処理場を建設局より引取 9 小倉東清掃事務所・三萩野作業所新設 10 門司清掃事務所竣工 (八幡町)(門司区)・し尿貯槽設置 11 厚生大臣表彰賜賞3名 | |
| 43 | 4 | 清掃条例全改 清掃規則改 (業者等に捺出するごみ処理手数料の改正) | 4 | ダストボックス収集を実施 (八幡区) | 2 | 作業面地区改良工事着手 戸畠地区の一部を委託に切り替え し尿処理委託基準設定委託料の算定額実施 | 1 | 門司清掃事務所・西海岸作業所新設 3 (八幡東清掃事務所・上津後中継槽設置 門司区清掃公用便設置 戸畠地区六電槽供給会社設置 大里(門司区)・中継槽設置 5 八幡東清掃事務所・高倉作業所新設 9 戸畠清掃事務所竣工 若松清掃事務所竣工 戸畠清掃事務所・美祇作業所発足 | |
| 44 | 1 | 単独職員他都市派遣研修 ごみ収集器購入補助金の交付規則一部改正 便價改善補助金交付規則一部改正 | 2 | 道路清掃車両1台(計2台) (計画総額26億) | 4 | 新申付橋一作業基準の実施 し尿処理委託料の改訂 | 1 | 八幡東清掃事務所・中央町作業所廃止 4 小倉東清掃事務所横代建設用地地主裏 5 小倉東清掃事務所竣工 6 吉田町地域し尿処理場竣工 八幡東清掃事務所・桜井作業所新設 9 小倉東清掃事務所・馬島作業所新設 10 小倉東清掃事務所・馬島川車庫、三萩野作業所廃止 12 小倉区大門公便設置 | |
| 5 | 5 | 清掃規則施行規則一部改正 | 3 | 市民による「大黒川を守る会」(八幡区)が発足 新規付帯一作業基準の実施 ボリ袋による収集(吉田区、戸畠区、八幡区の一部)を試験的に実施 | 5 | 八幡東清掃事務所竣工 吉田町地域し尿処理場新設 9 小倉東清掃事務所新設 10 小倉東清掃事務所・馬島川車庫、三萩野作業所廃止 12 小倉区大門公便設置 | | | |
| 6 | 6 | 単独職員他都市派遣研修 第6回振興衛生大会南催 厚生大臣表彰賜賞4名 | 6 | 清掃バトロール車両 市民による「川を守る会」(八幡区)が発足 ごみ収集車の機械化100%達成 | 6 | 市民による「櫻川川を守る会」(八幡区)が発足 市民による「櫻川川を守る会」(小倉区)が発足 市民による「櫻川を守る会」(八幡区)が発足 業務委託による不法投棄処理を開始 | 7 | 8 | 8 聖島、馬島にごみ焼却炉設置 9 小倉東清掃事務所・馬島作業所新設 10 小倉東清掃事務所・馬島川車庫、三萩野作業所廃止 12 小倉区大門公便設置 |
| 7 | 7 | 厚生大臣表彰賜賞4名 | 7 | 市管理策及び委託業者による 年末清掃実施(一部割当) | 7 | 市民による「櫻川川を守る会」(八幡区)が発足 門司清掃工場フルドーナー(2台)を購入 袋収集モルタル地区(65,000枚袋)にボリ袋を無償配布、ボリ袋によるごみ袋に差し替える実施 大型家庭産業の計画収集を実施 | 8 | 9 | 9 ママさんバトロール実施 公共ゴミ3,000個設置 戸畠区の「きれいなまち交通 安全モデル地区推進協議会」が発足 若松区の健康推進協議会「町 の美化対策部会」が発足 門司区の「きれいなまちモデル 地区大里郡区推進協議会」 が発足 |
| 8 | 8 | 労働組合規則改正 使用料等集金業務一本化のため の集金センターが発足 し尿処理手数料徴量制世帯に対し、 計定による定額制を実施 北九州市水洗化促進本部(清掃事務所)及び実施本部(八幡、 戸畠税役所)を設置 | 9 | 門司清掃工場フルドーナー(2台) を購入 袋収集モルタル地区(65,000枚袋) にボリ袋を無償配布、ボリ袋によるごみ袋に差し替える実施 大型家庭産業の計画収集を実施 | 9 | 10 ママさんバトロール実施 公共ゴミ3,000個設置 戸畠区の「きれいなまち交通 安全モデル地区推進協議会」が発足 若松区の健康推進協議会「町 の美化対策部会」が発足 門司区の「きれいなまちモデル 地区大里郡区推進協議会」 が発足 | 10 | 11 | 11 日明清掃工場(ごみ)建設構工 西海岸汚染防止施設工 柴山し尿処理場設工 志井(小倉区)埋立地使用開始 日明下水処理場処理水を西瀬 清掃工場の給排水として取水開始 (板橋川取水装置を併用) |
| 9 | 9 | 第7回環境衛生大会南催 第11回国際観潮 29.02.03開催 1,042,219人 | 10 | 門司清掃工場フルドーナー(2台) を購入 袋収集モルタル地区(65,000枚袋) にボリ袋を無償配布、ボリ袋によるごみ袋に差し替える実施 大型家庭産業の計画収集を実施 | 10 | 12 大型家庭産業の埋立地として 整備(若松区)埋立地使用開始 八幡東清掃事務所竣工 若松区浅川中谷治理立用地取得 | 11 | 12 | |
| 10 | 10 | 厚生大臣表彰賜賞4名 | 11 | ママさんバトロール実施 公共ゴミ3,000個設置 戸畠区の「きれいなまち交通 安全モデル地区推進協議会」が発足 若松区の健康推進協議会「町 の美化対策部会」が発足 門司区の「きれいなまちモデル 地区大里郡区推進協議会」 が発足 | 11 | | 12 | | |

年表

| 環境保全関連 | | | | | | | | | |
|--------|---|----|---|----|---|----|---|----|-------------------------|
| 月 | 日 | 月 | 日 | 月 | 日 | 月 | 日 | 月 | 日 |
| 8 | 公害対策基本法公布施行 | 3 | 城山地区公害特別対策実施 | 月 | 水質関係 | 月 | その他 | | |
| | | 4 | 洞川地区気流調査実施 | | | | | 11 | 学童ぜん息様疾患調査実施(城山、霧ヶ丘小学校) |
| | | 7 | 八幡化学(株)新規激化住民団体認定 | | | | | | 九大衛生教室 |
| | | 9 | (准見町) 戸浦共同火力(株)最初の公害防止協定締結 | | | | | | |
| | | 12 | | | | | | | |
| | | 6 | 鹿児島県(発)若松火力発電所公害問題解決 大気汚染防止法公布 | 6 | 洞海湾水域指定予測調査実施(沿岸 竹園川、大川)水質調査実施(東 筑生研究所) | 6 | 般音規制法公布 | | |
| | | 9 | 八幡化学(株)公害強化削減決 | 7 | 経企合水銀調査実施(旭硝子、 三菱化成) | | | | |
| | | 12 | 大気汚染防止法による硫酸化物の排出量年の設定K(25.3) | 11 | | | | | |
| | | 2 | 硫酸化物燃焼基準閣議決定 | 2 | 水域指定及びメテル水銀について水銀基準が定められる(板櫃 川、洞海湾一部) | 2 | 学童ぜん息様疾患調査実施(城 山、城山、霧ヶ丘、大賀小学校) | | |
| | | 5 | 第1回スマック警報発令(若松、 戸浦、八幡区) | 5 | 洞海湾水質調査を経企庁、 県に委託、市協力 | 5 | 騒音規制法県知事告示(北九 全域地域指定) | | |
| | | 11 | 北九州地区大気汚染基礎調査実 施(厚生省、福岡県、北九州市) | 6 | 洞海湾沿岸工場排水調査、通産 省実施 | 8 | 空気清浄装置設置(牧山、浜川 小学校) | | |
| | | 12 | 北九州地区別業公害防除事業計 画実施(通産省、福岡県、北九 州市) | 10 | 紫川水城背景調査 | 10 | 住工在住地区騒音調査実施(福 岡市沖田地区) | | |
| | | | 北九州市大気汚染防止連絡協議 会設立 | 12 | 紫川水域内の工場実態調査実施 | 12 | 北九州地区警察ぜん息様疾患調 査協議会設置 公室に係る健康被害の救済に関する特別措置法公布 | | |
| 4 | 衛生局公害対策部設置 福岡県公害防止条例全面改正 (同年7月施行) | 2 | 大気汚染防止法施行令の一部改 正により農林事務省内閣へ委譲 一酸化炭素の環境基準閣議決定 | 4 | 水鏡困境基準閣議決定 紫川水質基準鈴鹿実施(経企庁 委託) | 4 | 学童ぜん息様疾患調査実施 (市内全小中学校) | | |
| | | 4 | 北九州市大気汚染緊急時対策要 約施行 (47.3廃止) | 7 | 審議、周防灘魚介類調査実施 | 6 | 自動うかがい器設置(浜町、古 賀、三木町小学校) | | |
| | | 7 | 大気汚染測定テレメータ装置完 成 気象協会に贈り業務委託 | 10 | 洞海湾水質調査、齋灘水質調査 実施 | 10 | 小倉北区中井地区、小倉北区 交差点周辺及び戸塚区東中央 公民館騒音調査実施 | | |
| | | 11 | 公害バトルロード・カーリング 大会汚染警報開報装置、逆転階 調節装置設置 北九州地区環境大気調査実施 (厚生省、北九州市) | 11 | 洞海湾水城の水域指定 周防灘水質調査実施 | 11 | 公民館騒音調査実施 空気清浄装置設置(辰巳、三六、 吉前、米町小学校) | | |
| | | | 気象特別観測実施 | 12 | | | | | |

年 表

| 廃棄物関連 | | | | |
|-------|----|--|----|--|
| 年 | 月 | 一般 | 月 | ごみ関係 |
| | | | 月 | し尿関係 |
| 46 | 6 | 八幡東、西溝掃除事務所処理区域を一部変更 廃棄物の処理及び清掃に関する法律、同法律施行令、同法律施行規則の施行 | 2 | 八幡区「黒崎地区美化推進協議会」が発足 |
| 9 | | | 3 | 八幡区「中央地区美化推進協議会」が発足 |
| 10 | 12 | 第8回環境衛生大会開催 単歩観察他都市派遣研修 厚生大臣表彰認定員3名 | 4 | マツダんバトロール実施 |
| | | | 5 | 大型家庭用品の回収收集を実施（S46年度1回） |
| | | | 7 | 八幡東豊華街（東）早朝作業を実施 |
| | | | 8 | 不法放置処理用クイックショベル1台購入 |
| | | | 10 | 学校等公共施設の構外灰を特別取扱いにより回収收集実施 大型家庭用品の回収收集を実施（S46年度2回） |
| | | | 11 | 公共交通大型荷物の回収実施 公共ごみ容器3,500個追設 道路清掃車（エクイメント）1台導入により計画清掃実施（委託） |
| 47 | 4 | 廃棄物の処理および清掃に関する条例、同規則の施行 北九州市ごみ容器購入補助金交付規則を廃止1日平均排出量20キログラム未満のごみ処理手数料を無効化 | 1 | ボックスバーカー車（ボックス式洗浄事務所）導入 北九州市ごみ回収開始 |
| 5 | | 同規制改訂により計画課を廃止し、産業廃棄物指揮課を新設（産業廃棄物係、消化槽係） | 2 | 小倉東溝掃除事務所ごみ収集開始 |
| 6 | | 競馬海外派遣研修（杉野辰葉農業課長） | 6 | 八幡東溝掃除事務所の運営実施 小倉北区農業課事務所へ委託、小倉西溝掃除事務所へ委託 |
| 7 | | 第1回清掃月間実施 | 4 | 八幡東溝掃除事務所、戸畠溝掃除事務所へ導入水洗トイレに伴う直営、委託汲引地域の交差 |
| 8 | | | 6 | し尿汲取作業困難地帯（門司区香月町、小倉山丘）改良工事着手 |
| 9 | | | 4 | 吉田地盤し尿処理場に揚水ポンプ設置 八幡区香月出張所横公便連替 |
| | | | 3 | 八幡区白川（停機場）公便連替 西港し尿巡回所から西港し尿処理場にし尿移送配管工事を完了 |
| | | | 7 | 若松工場（原町）停機設置 日明活性土場搬運開始 西港溝掃除工場ごみ埋立場の廃止 |
| | | | 11 | 黒崎駅前公便連替 清掃工場C2交換制勤務実施 若松区若松バス停公便設置 徳力ポンプ駆動を替り、徳力ポンプ駆動を更に逆水栓立地用開始 |
| | | | 12 | 皇后崎溝掃除工場公便連替 八幡区黒崎公便連替 門司区甲子八幡神社横公便設置 小倉北区監町公便連替 門司区老松原公民公便設置 西港溝掃除工場に転設を増設 小倉区平尾台センター下公便設置 小倉区青井ノ瀬（上）下公便設置 門司区如意立地用取得 |

| 環境保全関連 | | | | | | | |
|--------|---------|----|--|----|------------------------------------|----|--|
| 月 | 一般 | 月 | 大気関係 | 月 | 水質関係 | 月 | その他 |
| 6 | 公害対策局新設 | 7 | 特種気象情報 第1回通報 環境庁発足 第1回瀬戸内海環境保護全知事・市長会議開催 | 1 | 瀬戸内海区域基準類型指定 水質汚濁防止法施行 | 5 | 大気汚染に関する疫学調査（市内大小中学校） |
| 6 | | | 若松区中央市場公便連替 若松区浜場横公便連替 | 6 | 瀬戸内海水质質調査、周防瀬戸底質調査実施 | 6 | 騒音による環境基準額認定決定 住工港在地区騒音調査開始（陳山地区） |
| 8 | | 10 | 八幡区御幣立地用地取得 小倉区吉田溝立地用地取得 皇后崎：原処理場消化床1槽設置 | 9 | 北九州市産業公害総合事前調査結果報告 | 9 | 交通騒音調査開始（市内32か所） |
| | | | 一番川し尿除積場所設置 西港し尿除積場所設置 中谷池埋立地、御幣立地、吉田溝立地の使用開始 | 11 | 水質自動測定記録表設置 | 10 | 生涯環境意識調査開始（市内15か所） |
| | | | 八幡区椿橋公便設置 日明活性土場試運転開始 若松区新町二丁目公便連替 戸畠区幸町公便設置 | 12 | 篠栗酸化物自動測定機設置（工場関係4、自動車関係3） | | |
| 5 | 6 | 5 | 瀬戸内海水質調査、瀬戸内海水質汚濁防止法実施 | 6 | PCB汚染実態調査実施（環境庁、北九州市） | 5 | 騒音規制法対象工場騒音調査実施（3工場） |
| 6 | 7 | 7 | 吉田地盤し尿処理場に揚水ポンプ設置 | 7 | 自動がい器設置（青山山学校、天見、高峰、中原、高須、中央中学校） | 6 | 騒音規制法対象工場騒音調査実施（2工場）「自動騒音監査の限度を定める命令」の適用区域、区工の告示 |
| 10 | 10 | 10 | 門司区甲子八幡神社横公便設置 黒崎駅前公便連替 清掃工場C2交換制勤務実施 若松区若松バス停公便設置 徳力ポンプ駆動を替り、徳力ポンプ駆動を更に逆水栓立地用開始 | 11 | 自動車排出ガス測定所テレメータ化、環境大気測定局室熱量化テレメータ化 | 10 | 北九州市における慢性的呼吸器症候群の調査実施 |
| | | | 12 | | | 11 | 交通騒音調査実施（市内20か所） |
| | | | | | | 12 | 空氣清淨器設置（城山小学校） 環境長官「新幹線鉄道騒音対策について」連絡大臣に勧告 「北九州地区公害防止計画」で城山地区を住工分離促進地区としてとりあげる 公害健康被害救済地図指定基盤調査（環境庁委託） |

年表

| 廃棄物関連 | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|---|--|--|--|---|------|--|----|--|---|---|--|---|--|---|--|
| 年 | 月 | 一般 | | | 月 | ごみ関係 | | | 月 | し尿関係 | | | 月 | 施設関係 | | |
| 48 | 6 | 北九州都市水洗化促進本事務局を下水道局へ移管 | | | | 3 | 八幡区「中央地区美化推進協議会」解散 門司区「きれいな町モデル地区門司港センター推進協議会」発足 大型家庭廃品収集を年2回から年3回とする西港破砕工場完成により大型家庭廃品搬入開始 (産廃)/トロール車による企業工場内入り口調査開始 (産廃)行政管理局新千歳行政監察の廃油行政監察 (産廃)不要物の処理及び清掃に関する法律施行令改正に伴い産業廃棄物排出事業者認明会開催 八幡東地区内クレーンボックス方式のバーカーボックス方式に切り替え (2,700基帯) | | 1 | 北九州市浄化槽管理協会発足 海洋投棄地点の変更(15海里) 新町下水処理場へし尿圧送開始 戸畠清掃事務所し尿委託地区的全般 全島淨化槽設備着者にし尿持替管理について啓発文の発送 生し尿海洋投入禁止 | 1 | 若松区小田山公便設置 戸畠北口公便設置 戸畠東本町公便設置 八幡区河内三本松公便設置 八幡区首月橋田立地埋立地取得 新町川浦清掃工場用地取得 西港立地利用停止 西港立地原状復旧の建設工事を完了 西港破砕工場完成 雪野川し尿処理場完成 門司上原圧送工事完成 門司清掃工場新規工事を了 吉井地燃焼し尿處理場設置工事完了 名古屋事務所、清掃工場に冷房設備設置 門司し尿圧送所カッターワーク工事完了 若松区二島斎道交差点公便建替 地面埋立地の使用開始 八幡区勤労者会館前公便設置工江川清掃用具の保管 横川立地の使用開始 八幡区陸山口ノ公便建替 西郷船橋跡跡工事 小倉区金田川公便建替 小倉区西門前公便建替 | 1 | 若松区小田山公便設置 戸畠北口公便設置 戸畠東本町公便設置 八幡区河内三本松公便設置 八幡区首月橋田立地埋立地取得 新町川浦清掃工場用地取得 西港立地利用停止 西港立地原状復旧の建設工事を完了 西港破砕工場完成 雪野川し尿処理場完成 門司上原圧送工事完成 門司清掃工場新規工事を了 吉井地燃焼し尿處理場設置工事完了 名古屋事務所、清掃工場に冷房設備設置 門司し尿圧送所カッターワーク工事完了 若松区二島斎道交差点公便建替 地面埋立地の使用開始 八幡区勤労者会館前公便設置工江川清掃用具の保管 横川立地の使用開始 八幡区陸山口ノ公便建替 西郷船橋跡跡工事 小倉区金田川公便建替 小倉区西門前公便建替 | 1 | |
| | | | | | | 4 | | | 2 | | | | | | | |
| | | | | | | 5 | | | 3 | | | | | | | |
| | | | | | | 6 | | | 4 | | | | | | | |
| | | | | | | 7 | | | 5 | | | | | | | |
| | | | | | | 8 | | | 6 | | | | | | | |
| | | | | | | 9 | | | 7 | | | | | | | |
| | | | | | | 10 | | | 8 | | | | | | | |
| | | | | | | | | | 9 | | | | | | | |
| | | | | | | | | | 10 | | | | | | | |
| 49 | 4 | 「小倉西清掃事務所」を「小倉北清掃事務所」、「小倉東清掃事務所」を「小倉南清掃事務所」に、それら名称を変更(行政区分の整理による)。 | | | | 1 | 直道清掃車2台増車 公共吸いがられ1,000個新設 街美化推進のためミニ・スイーパー2台購入 | 1 | 尼虎海洋投入地点を15カイ イリから50カイに変更し し尿収集量のホースリール 取付単元) | 2 | 小倉東区原、若松区早瀬海岸公園設置 八幡区古前公便建替 越谷町古前公便建替 越谷市馬場山ノ公便建替 八幡東区東河原ノ中央駅バイ パド下ノ河内ノ学校前、総合体育館公便設置 八幡西区神ノ川公便設置 長崎公園公便建替(身障者用トイレ設置) 西郷橋完成 江川清掃施設施工、小倉北清掃事務所車庫工事 若松学校橋公便建替 新町川浦清掃工場工事 門司川浦清掃工場に木質試験室設置 八幡東区河内前公便設置 八幡西区堀川横橋公便建替 | 2 | 小倉東区原、若松区早瀬海岸公園設置 八幡区古前公便建替 越谷町古前公便建替 越谷市馬場山ノ公便建替 八幡東区東河原ノ中央駅バイ パド下ノ河内ノ学校前、総合体育館公便設置 八幡西区神ノ川公便設置 長崎公園公便建替(身障者用トイレ設置) 西郷橋完成 江川清掃施設施工、小倉北清掃事務所車庫工事 若松学校橋公便建替 新町川浦清掃工場工事 門司川浦清掃工場に木質試験室設置 八幡東区河内前公便設置 八幡西区堀川横橋公便建替 | 2 | | |
| | | | | | | 2 | | | 3 | | | | | | | |
| | | | | | | 3 | | | 4 | | | | | | | |
| | | | | | | 4 | | | 5 | | | | | | | |
| | | | | | | 5 | | | 6 | | | | | | | |
| | | | | | | 6 | | | 7 | | | | | | | |
| | | | | | | 7 | | | 8 | | | | | | | |
| | | | | | | 8 | | | 9 | | | | | | | |
| | | | | | | 9 | | | 10 | | | | | | | |
| | | | | | | 10 | | | | | | | | | | |
| 50 | 2 | ごみ・し尿の適正な事務委託のための收集世帯別の実態調査実施局の構成改変により総務課経理係を廃止し、新たに業務課に計画係を新設 | | | | 3 | 公共ごみ容器1,130個の更新 公共吸いがられ1,000個増設 (居候)メキシコ汚泥固形化処理技術研究会山口大学に委託) 作業調整 一般ごみ増車7台 | 10 | 作業調整 一般し尿減車15台 | 1 | 門司区鶴浦公便建替 八幡西区六生鶴浦公便設置 若松区弁財ノ川ノ伊稚公便設置 若松区鶴田ノ川ノ伊稚公便設置 星野西清掃工場工事 若松区船田ノ川ノ公便建替 小倉北区天神公便(身障者用トイレ設置)設置 芳木川立地埋立地停止 八幡清掃工場工事 門司清掃工場のこみ焼却部門 休止 伊木川立地埋立地 吉木川立地閉鎖 若松区恵比寿神社前公便設置 | 1 | 門司区鶴浦公便建替 八幡西区六生鶴浦公便設置 若松区弁財ノ川ノ伊稚公便設置 若松区鶴田ノ川ノ伊稚公便設置 星野西清掃工場工事 若松区船田ノ川ノ公便建替 小倉北区天神公便(身障者用トイレ設置)設置 芳木川立地埋立地停止 八幡清掃工場工事 門司清掃工場のこみ焼却部門 休止 伊木川立地埋立地 吉木川立地閉鎖 若松区恵比寿神社前公便設置 | 1 | | |
| | | | | | | 4 | | | 2 | | | | | | | |
| | | | | | | 5 | | | 3 | | | | | | | |
| | | | | | | 6 | | | 4 | | | | | | | |
| | | | | | | 7 | | | 5 | | | | | | | |
| | | | | | | 8 | | | 6 | | | | | | | |
| | | | | | | 9 | | | 7 | | | | | | | |
| | | | | | | 10 | | | 8 | | | | | | | |
| | | | | | | | | | 9 | | | | | | | |
| | | | | | | | | | 10 | | | | | | | |
| | | | | | | | | | 11 | | | | | | | |

| 環境保全関連 | | | |
|--------|--|----|---|
| 月 | 一般 | 月 | 大気関係 |
| | | | |
| 1 | 硫酸化物の排出基準改定（K値7.5%） | 4 | 「洞海溝等にかかる上乗せ排水基準」案例の施行 河川調査実施（犀川、神源川） |
| 2 | 炭化水素濃度連続測定装置設備オキシダント測定テレメータ化（半固定、曾根川炭大気測定期所） | 5 | 魚介水質暫定基準、水銀ヘドロ除基準（洞海溝等にかかる上乗せ排水基準）条例の基準改進用実施 |
| 5 | 大気汚染に係る環境基準の改定（一酸化炭素、臭素粒子状物質、二酸化窒素、光化学オキシダント、二酸化硫黄） | 7 | 水質特例別調査、馬鹿瀬水質調査、水銀等汚染全国拡点扶調実施 |
| 8 | 窒素酸化物の排出基準改定 廃油防除法に基づくアンモニア等5物質の規制基準制定 | 10 | 「水銀を含む底質の暫定除去基準」設定 瀬内油環環境臨時指図法の公布（同年11月施行） |
| | | | |
| 1 | 自動車排出ガス量の許容限度の設定 大気汚染防止法の改正 大気汚染防止法の一部改正（総規制の導入） | 5 | 洞海溝等にかかる上乗せ排水基準、闇門海峡、周防灘水城域基準類別指定 |
| 6 | 北九州市公害防止条例施行規則の改正（K値4.6%） | 7 | 国際規制監視調査、上乗せ排水基準改正 |
| 6 | 窒素酸化物等排出実態調査実施 大気汚染防止法施行令の一部改正（総量規制地域の指定） | 8 | 瀬内海水域に係る上乗せ排水基準」の施行 瀬内海水質暫定基準実施 |
| 11 | 北九州市公害防止条例施行規則一部改正（K値3.5%） | 10 | 豊川水系の生物調査実施 |
| | | | |
| 2 | 総量規制未施設に係る電算システムーション（海事局において実施） 自動車排出ガスの許容限度の一部改正（窒素酸化物に係る暫定1年規制） | 2 | 「PCBを含む底質の暫定除去基準」設定 板井川生物調査実施 |
| 5 | 北九州市公害防止条例施行規則一部改正（K値3.5%） | 10 | 瀬内海水質暫定基準収支拳動調査実施 「底質の暫定除去基準」設定 |
| 7 | 環境庁「窒素酸化物許容排出検査対策委員会」の委員に公害対策局長が就任 | | |
| 8 | 自動車排出ガス排放規制実施 | | |
| 10 | 窒素酸化物調査換算基準方程式調査実施 | | |
| 12 | 「自動車排出ガス量の許容限度」の一部改正（2サイクル軽自動車の炭化水素50%規制による暫定規制） 大気汚染防止法施行規則一部改正（窒素酸化物排出基準2次規制） | | |
| | 窒素酸化物許容排出量方程式調査についての委託契約締結 | | |

年表

年表

| 廃棄物関連 | | | | | | | |
|-------|----|--|----|---|----|---|--|
| 年 | 月 | 一般 | 月 | ごみ関係 | 月 | | |
| 51 | 5 | 清掃作業自採用試験 (合格48名) | 9 | 作業調整 一般ごみ運車1台 地域巡回班運車3台 | 9 | 作業調整 一般し尿減車12台 | |
| | 6 | 小学校3年生の学習資料 「せいそうのしごと」作成配布 | | | 3 | 八幡西区木屋ノ瀬公便設置 陣ノ原理立地開鎖 藍島ごみ焼却場竣工 | |
| | | | | | 4 | 逆水理立地開鎖 | |
| | | | | | 5 | 小倉南区吉生ノ瀬入口公便設置 | |
| | | | | | 9 | 若松清掃工場休止 | |
| | | | | | 11 | | |
| 52 | 4 | 清掃作業員採用試験 (合格45名) | 5 | 法令改正に伴い事業者及び処理業者説明会開催 | 8 | (社)北九州市環境整備協会 をし尿浄化槽水質検査機関 に指定 | |
| | 6 | 六儀口ゴム汚泥干式第として簡易排水技術の開発成功開通事業者自己処理を指導 | 11 | 作業調整 一般し尿減車10台 | 3 | 若松清掃工場のごみ焼却施設を 廃止しごみ中継施設とする 若松瀬木中継所結消止 | |
| | 7 | 北九州市産業廃棄物処理計画策定 | | | 4 | 八幡東区伊藤山公園公便設置 | |
| | 9 | 産業廃棄物処理計画の事業者 及び処理業者説明会開催 | | | 5 | 豊岡理立地開鎖 | |
| | 11 | 作業調整 一般ごみ運車4台 地域巡回班運車1台 | | | 6 | 新門司清掃工場進駐開始 | |
| | | | | | 7 | 草見理立地使用開始 原木材处理開始 (北豊岡理立地) | |
| | | | | | 3 | 八幡西区吉祥寺公便設置 若松清掃工場(し尿)を若松 し尿投入所に変更 | |
| 53 | 6 | 技能労務職員第1回海外派遣研修 (5名) | 8 | 北九州市リサイクルフェア'78 開催 | 9 | し尿浄化槽維持管理、清掃 業者の事業所へ立入調査を 実施 | |
| | 7 | 局の機構改革により総務部計画、 課新設 | 10 | 産業廃棄物の再資源化製品展示 即ちがを簡便 市内事業所の産業廃棄物に関する 知識調査(アンケート方式) を実施 | 3 | 小倉南区二岳入口公便設置 曾根し尿中継所用地取得 若松清掃工場ごみ中継施設 廃止 | |
| | 9 | 小学校3年生の学習資料「せい そうのしごと」作成配布 第8回清掃週間 | 11 | | 4 | 戸畠清掃事務所申席設置 曾根廃棄物処分場建設工事着工 | |
| | | | 12 | | 5 | 三ヶ森理立地設置 香月電停公便設置 ひびき道理立地設置海上輸送 計画委員会報告 | |
| | | | | | 7 | | |
| 54 | 1 | 産業廃棄物処理施設整備資金融資制度の開設 | 4 | 作業調整 一般ごみ運車 6台 地域巡回班運車 2台 引越搬動班運車 1台 (引越搬動班13台) | 1 | し尿浄化槽設置及び管理状 態の実態調査の実施 | |
| | 3 | 路線海外派遣研修 (上田総務部長) | 4 | 作業調整 一般し尿減車 11台 | 2 | 三岳梅林内公便廃止 御原理立地開鎖 | |
| | 4 | 市政により「特集号」発行 週休2日制施行 (4週5休) | 8 | し尿浄化槽設置状況等実態 調査の実施 | 3 | 八幡南清掃事務所開所 永大丸理立地使用開始 曾根し尿中継所建設 | |
| | 6 | 「八幡西清掃事務所」を「八幡 西清掃事務所」と「八幡南清掃 事務所」(分離) 作文集「地域のしごと」発行 技能労務職員第2回海外派遣研修 (5名) | 9 | 委託業者業務転換 ごみ(1業者)追路清掃 (2業者) | 6 | 過原小学校橋公便廃止 八幡西清掃事務所小菅事務所 の用途変更 の橋池理立地使用開始 戸畠清掃事務所申席設置(増 設) | |
| | 8 | 路線海外派遣研修 (吉賀産業廃棄物係長) | | | 7 | 9 | 戸畠理立地開鎖 日精橋立地及び揚陸施設建 設工場富士 糸島廃棄物処分場第1区画完 成 若松区白浜公便解体 吉田地区し尿処理場廃止 |
| | 9 | 「リサイクリング北九州'79」 「リサイクルバーゲン」開催(第 1回) | | | 12 | | |

| 環境保全関連 | | | | | | | |
|--------|----|---|------|--|------|---|--|
| 月 | 一般 | 月 | 大気関係 | 月 | 水質関係 | 月 | その他 |
| | | | 5 | 浮遊粒子状物質対策検討会設置 「悪臭物質の指定及び悪臭規制 基準の範囲の設定等」中央公審対 策審議会答申 | 7 | 市内河川生物調査実施 (貴川、猪川、別子川) | 6 |
| | | | 8 | 「浮遊粒子状物質対策検討会設置 「悪臭物質の指定及び悪臭規制 基準の範囲の設定等」中央公審対 策審議会答申 | | 7 | 振動規制法公布(12月施行) 工場・事業場騒音調査実施(10 工場) |
| | | | 9 | 新幹線鉄道騒音に係る環境基 準の地域指定に伴う騒音調査実施 (4地区16地点) | | | |
| | | | 10 | | | | |
| | | | 11 | | | | |
| | | | 12 | 「北九州市及び苅田町の地域に における硫酸酸化物総量削減計 画」(苟田)公告 「硫酸酸化物に係る総量規制基 準及び燃料使用基準」県公告 「自動車排出ガス量の許容限度」 の改正 (乗用車のS3年規制と重量ガソ リン車及びディーゼル車のS2 年規制) | | | |
| | | | 1 | 社団法人海内環境保全協会 発足 | 1 | 市内中小河川生物調査実施(奥 川、猪川、別子川) | 3 |
| | | | 2 | | 5 | 「新幹線鉄道騒音に係る環境基 準の類型別地域指定」県告示 リバビリテーション事業「せん じ園」実施(第1回) | 4 |
| | | | 6 | | 12 | 「工場・事業場騒音調査実施 (127工場) 振動規制法実施 (29工場、11路線、5建設現場) 「北九州地区公害防止計画」見 直しによる城山地区住宅地施 業者緩衝地帯事業(都市計画事 業)に変更 振動規制法に基づく地域指定及 び規制基準等を施行 | 5 |
| | | | 7 | | | | 6 |
| | | | 8 | | | | 12 |
| | | | 9 | | | | |
| | | | 10 | | | | |
| | | | 11 | | | | |
| | | | 12 | | | | |
| | | | 1 | 自動車排出ガス規制の許容限度 の一部改正の告示 | 1 | 「筑前海水域に係る上乗せ排水 基準」施行 | 1 |
| | | | 2 | | 6 | 「瀬戸内海環境保全臨時措置法 及び水質汚濁法一部改正(54.6 施行)」の内閣総理大臣承認 リバビリテーション事業「掛た ん森林」実施(第1回) | 2 |
| | | | 3 | | 9 | 「生物学者の水質調査実施(紫川水 系)」 | 3 |
| | | | 4 | | 5 | 「環境騒音調査実施(高層市営住 宅)」 | 4 |
| | | | 5 | | 6 | 「公共交通福祉事業「水泳教室」 実施(第1回) | 5 |
| | | | 7 | | 9 | 「幹線道路騒音調査実施(11地 点)」 | 6 |
| | | | 8 | | 10 | 「北九州地方道路開通前騒音調査 実施(12地区12地点)」 | 7 |
| | | | 9 | | | | |
| | | | 10 | | | | |
| | | | 11 | | | | |
| | | | 12 | | | | |
| | | | 1 | | | | |
| | | | 2 | | | | |
| | | | 3 | | | | |
| | | | 4 | | | | |
| | | | 5 | | | | |
| | | | 6 | | | | |
| | | | 7 | | | | |
| | | | 8 | | | | |
| | | | 9 | | | | |
| | | | 10 | | | | |
| | | | 11 | | | | |
| | | | 12 | | | | |

年 表

| 廃棄物関連 | | | | | | |
|-------|---|--|---|--|--|---|
| 年 | 月 | 一般 | 月 | ごみ関係 | | |
| 55 | 3 | 小学校4年生の学習資料「せいそうのしごと」作成配布 市政により「清掃特集号」発行 映画「もうひとつの町づくり」製作 厚生省職員派遣研修（齊藤技術更員） 技能労務職員第3回海外派遣研修（5名） 7機構改修により施設課に試験検査係新設 第10回清掃週間「リサイクルバザール」週休2日制再実行（4週5休） | 6 | 産業廃棄物情報管理システムの研究開始 講演会の開催（産業廃棄物処理促進事業） 「かん・びん等有価物回収協議会」設置 | 2 し尿浄化槽維持管理検査機関の厚生大臣指定 4 し尿浄化槽維持管理検査（法規）の開始 7 し尿浄化槽設置状況等調査実施 | 1 舊瀬戸内市垃圾分类場の環境施設及び厚生省の区域指定 2 黒崎駅前公便身障者用槽設立 3 し尿浄化槽設置に伴う公害防止協定の締結 6 清掃事務所、下水道局周辺協議討会発足 |
| 56 | 3 | 小学校4年生の学習資料「せいそうのしごと」作成配布（第7回） 清掃作業員採用試験（合格47名） 市政により「清掃特集号」 厚生省職員派遣研修（齊藤技術更員） 技能労務職員第4回海外派遣研修（5名） 8回海外派遣研修（山本産業廃棄物指導課長） 9回「第4回リサイクルバザール」開催 第11回清掃週間 第6回空ききん・空きびん回収キャンペーン | 3 | 廃棄物の海上輸送開始 事業者不用品交換制度アンケートの実施 | 6 作業調整 一般し尿減車 12台 7 し尿浄化槽指導調査の実施 | 2 廃棄物海上輸送施設（日明積出基点・港島施設）完成 港島橋一丁目公便設置 曾根し尿中廠所進入道路用地取得 3 し尿浄化槽処理場完成 八幡西清掃事務所（移築） ソーラーシステム導入 皇后崎し尿投入所（移築） 馬島し尿中廠所設置 皇后崎し尿清掃工場排水処理施設竣工 門司清掃工場に有機汚泥負荷量測定装置（UV計）設置 若松ごみ焼却工場解体 若松し尿計量所移設 吉田地域し尿処理埋設地を下水道局へ移管 日向清掃工場運営実験 日明し尿回収借地設 若松区役所前バス停公便身障者用端設 |
| 57 | 3 | 財団法人北九州市環境整備協会の設立 小学校4年生の学習資料「せいそうのしごと」作成配布（第8回） 4回海外派遣研修（齊藤技術更員） 5回燃費削減委員会 市政により「清掃特集号」発行 産業廃棄物手数料改正（ごみ、し尿、犬糞、死体処理、手数料の改正、徳力地区雨水排水処理手数料を下水道使用料に変更） 新門司、日向、皇后崎、各清掃工場の夜間勤務体制の変更（技術更員の勤勤廃止） 中国山西省大同市大同環境保護監査団来北 日向清掃工場検察 回長 李云初 他10名 及び事務所工場の名称変更（新名称 環境事業局） 技能労務職員第5回海外派遣研修（5名） 第12回清潔なまちづくり週間「第4回リサイクルバザール」開催 市政により環境事業局特集号発行 | 2 | 特定施設等による産業廃棄物（検体分析） 「かん・びん等有価物回収協議会」が「かん・びん等有価物の回収に関する報告書」を提出し、解散する 新規公共ごみ容器（A型）100個設置 | 7 作業調整 一般し尿減車10台 | 1 旧若松焼却工場跡地を下水道局へ移管 2 西港清掃工場浄化槽廃止 3 試験稼働調査設置（日明積出基点内） 4 若松排水処理場（第2期工事）完成 5 労働者会館前公便身障者用端設 6 天神島公園建替（馬鹿者用トイレも設置） 7 鹿児島市立幼稚園（日豊園） 8 新門司工場余剰電力九州電力（竹内）へ売却開始 9 徳力ポンプ廃止 10 八幡南清掃事務所緩衝地帯取得 11 新門司、日向、皇后崎工場建替用地市民開放 12 小倉北区八坂神社前公便廃止 藍島（寄島）し尿貯留槽建設 八幡東区小伊藤山公園公便廃止 |

| 環境保全関連 | | | | | | | |
|--------|---|---|---|---|------|---|-----|
| 月 | 一般 | 月 | 大気関係 | 月 | 水質関係 | 月 | その他 |
| 7 | 公害対策局の機構改革（2部制より3部制になる） | 3 新日本製鐵（株）八幡製鐵所熱延工場新設に伴う公害防止協定の締結 12 九州電力（株）新小倉発電所5号機建設に伴う公害防止協定の締結 | 4 「化学的酸素要求量に係る総量削減計画」公告 5 「化学的酸素要求量に係る総量規制基準」告示 7 「噴及びその化合物に係る削減指針方針」公告 11 「北九州市合成洗剤対策推進会議」設置 12 化学的酸素要求量に係る総量規制基準適用（新設事業場） 非特定汚染源による汚染防止対策調査実施（環境府委託） | 9 新幹線速度制限解除前の騒音振動調査実施 都市高速道路開通前騒音調査実施（猿峰北～日明） 新幹線速度制限解除後の騒音振動調査実施 九州自動車道開通前騒音調査（門司IC～小倉東IC） 環境騒音調査実施（104地点） | | | |
| | | 6 新日本製鐵（株）八幡製鐵所シームレス钢管工場建設に伴う公害防止協定の締結 | 7 化学的酸素要求量に係る総量規制基準適用（既設事業場） | 1 都市高速道路開通後騒音調査実施（猿峰～日明） 4 公害補償給付手続の審査化 環境管理研究会発足（公害対策局の課長、係長で組織） 「公害行政の歩み」発刊 8 自動車騒音の大きさの許容限度の一部改正の告示 9 環境における騒音騒音調査実施（5・9地点） 10 新幹線環境保全対策調査実施（環境府委託） 大通りにおける「公害調査講座」実施（10.26～11.3） | | | |
| | 7 公害対策局の機構改革規制及び主幹制を廢止 環境調査課を新設、大気課、水質調査課を充実 | 5 大気汚染防止法施行規則の一部改正（ばいじん排出基準の改正） 8 「北九州市石けん利用推進対策審議会の設置及び運営に関する条例の制定」の直接請求（6学議会で答辯） 2 「北九州市合成洗剤対策推進会議」の拡充・強化 11 環境調査研究実施（環境府委託） | 9 自動車騒音の大きさの許容限度の一部改正の告示 騒音規制法、振動規制法に基づく規制地域の指定及び区域区分の変更の告示 環境調査研究実施（環境府委託） | | | | |

年表

| 年 | 月 | 一 般 | 月 | ごみ関係 | 月 | し尿関係 | 月 | 施設関係 |
|----|--|--|---|--|--------------------|--|---|---|
| 58 | 3 | 作文集「美しいまちに」発行 映画「もうひとつのまちづくり」改編 小学校4年生の学習資料「せいげで美しいまちに」作成配布（第9版） 収集運搬許可業者法令講習会 厚生省職員派遣研修（松岡技術更正） 市政たより「環境事業局特集号」発行 建設木くすの産業廃棄物指定公布 (59年4月1日施行) 第1回「ごみゼロの日」キャンペーン実施 職員海外派遣研修（上田建設第3係長） 技術労務職員第6回海外派遣研修 市政たより「環境事業局特集号」 発行 第13回「清潔なまちづくり週間」 「第5回リサイクルバザール」開催 第6回空きかん・空きびん回収 キャンペーン | 3 6 10 11 | 講習会（産業廃棄物業者） 渋谷地区づくり運動推進会議が発足 「さわらび通り」美化推進協議会が発足 かん・びんモール地区回収テスト開始 講習会（産業廃棄物処理促進事業） 講習会（新規廃棄物業者） | 5 9 | 浄化槽法公布 市内浄化槽に関する行政立入り検査の開始 | 2 3 4 8 9 11 | 八幡西区六生電停電停公便停止 小倉南区ごみ中延原止 4月1日から新門司工場へ直送 八幡東区河内小学校前バス停 公便直送 八幡東環境事務所法面防災工事 新門司工場自家発電に對する電気税課税 新門司工場地盤整備 地盤直立地盤開削 日田山場で薬物処理業務開始 薬物処理物処分場における産業廃棄物受入承認基準の改定 |
| 59 | 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 | まち美化マスコットマーク制定 小学校4年生の学習資料「せいげで美しいまちに」作成配布（第10版） 厚生省職員派遣研修（熊本事務支局） 第2回「ごみゼロの日」キャンペーン実施 技術労務職員第7回海外派遣研修（第2名） 第14回「清潔なまちづくり週間」 第9回空きかん・空きびん回収 キャンペーン 「第6回リサイクルバザール」開催 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 | 新規公共ごみ容器（B型）200 個設置 法令説明会（建設木くす）の 廃棄物指定品目 ハングルボックス廃止（八幡 西区、福岡、北九州市）全道不 り食スティック方式を達成 講習会（新規廃棄物業者） ごみ作業基準の改正 作業調整 ごみ減量 22台 講習会（産業廃棄物処理促進 事業） 講習会（新規廃棄物業者） | 3 8 10 11 | 農村還元を廃止 作業調整 一般し尿処理 10台 浄化槽法説明会（新規業者） | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 | 新門司工場廃棄物処分場を環境厅 及び厚生省から区域指定 小倉南区再生・港入口公便停止 新門司工場の工場用井に原水 を利用 里山底工場誘引通風機を可変 速式に改善（一軒） 門司区山川一丁目公便停止 八幡西区松ヶ崎公便停止 八幡東区中央二丁目ハイバス 下公便停止 小倉南環境事務所水木傳設置 「建設木くす」を一般廃棄物と あわせて処理する意象廃棄物 として指定 皇后漁港埋立公便停止 八幡東区松ヶ崎中延原止 新門司工場廃棄物処分場建設着工 日明工場遠賀川係による環境アセ スメント着手 頂市民トイレ新設 |

| 環境保全関連 | | | | |
|--|--|----------------------------|--|--|
| 日 | 月 | 年 | 月 | 日 |
| 3 北九州地域公害防止計画（昭和57年度～昭和61年度）の内閣総理大臣承認 | 9 大気汚染防止法施行規則の一部改正（窒素酸化物第5次規制） | | | 3 「防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律施行規則」の一部改正（八幡西区湊川川地区を第1種区域に指定） 自動車騒音の大ささの許容限度の一部改正の告示 公害保健福利事業「健康教室」実施（第1回） 新幹線沿線地域（八幡西区北九州トンネル～遠賀川橋間）騒音分布状況調査実施 |
| 11 公害対策局の機構改革公案対策局次長制の廃止 | 3 悪臭物質測定の方法の一部を改正する告示（昭和61年4月1日適用） ガス炉ガス光化ダストモップ緊急時措置実施方針を告示 新日本化学工業（株）戸畠製造所の新日本ナノテクノロジイ場の公害防止協定の一部変更 新日本鐵化学工業（株）戸畠製造所の新無機タル酷工場及び新アソシエキノン工場の公害防止協定の一部変更 電源開閉式（約）の若松流動床サイクル式高温タービン実証発電所の設置に伴う公害防止協定の締結 | 1 市民（3,000人）の洗剤使用実態調査実施 | 2 北九州市環境管理計画策定委員会 環境管理計画策定手法調査研究実施（環境庁委託） 8 快速環境に関する市民意識調査実施（4,000人対象） | 7 7 8 |

年表

| 廃棄物関連 | | | | |
|-------|----|---|----|--|
| 年 | 月 | 一般 | 月 | ごみ関係 |
| | | | 月 | し尿関係 |
| 60 | 4 | 厚生省職員派遣研修 (田代技術更員) | 10 | 講演会「産業廃棄物処理促進事業」 作業調整 一般ごみ減車 6台 講習会(新規産廃処理業者) |
| | 5 | 幼児啓発絵本「みんなできれいに」作成配布(初版) | 11 | 作業調整 一般ごみ減車 6台 |
| | 6 | 第3回「ごみゼロの日」キャンペーン実施 廃棄物処理手数料(し尿)改正 北九州市ごみ美化協力労働者感謝式贈呈要領の制定 技能労務職員第8回海外派遣研修 | 12 | 作業調整 一般ごみ減車 6台 講習会(新規産廃処理業者) |
| | 7 | 国勢調査 358,303世帯 1,056,400人 浄化槽法施行、廃棄物の処理、 清掃等に関する条例・同規則施行 | | |
| | 8 | 第15回「満遊なまちづくり週間」 「第7回サイクルバザール」開催 「第1回まち美化功劳ボランティア表彰」実施 作文集「まちを美しく」発行 | | |
| | 9 | 第16回「満遊なまちづくり週間」 「第8回サイクルバザール」開催 「第1回まち美化キャンペーン」実施 | | |
| 61 | 1 | 浄化槽保守点検業者による登録に関する条例・同規則施行 厚生省職員派遣研修(企画事務員) | 3 | かん・びんモール地区回収する 終了 |
| | 4 | 北九州市産業廃棄物処理計画 策定(第2次) 小学校4年生の学習資料「せい つけで美しいまち」に作成配布(第11版) | 5 | かん・びんモール地区回収する 終了 |
| | 5 | 環境庁から地域環境教育システム調査に問うる業務を委託 第4回「ごみゼロの日」キャンペーン実施 技能労務職員第9回海外派遣研修 職員海外派遣研究(池尾浄化槽係長) | 7 | かん・びんモール地区回収する 終了 |
| | 6 | 北九州市産業廃棄物処理業者 北九州市環境整備委員会、福岡県知事の 指定 明工場運営に係る機種選定 委員会解散 新規産廃物処分場排水処理 施設建設工事着手工 豊後崎工場誘引通風機改善 (1炉) | 9 | かん・びんモール地区回収する 終了 |
| | 7 | かん・びんモール地区回収する 終了 | 11 | かん・びんモール地区回収する 終了 |
| | 8 | かん・びんモール地区回収する 終了 | 12 | かん・びんモール地区回収する 終了 |
| 62 | 3 | 幼児啓発絵本「みんなできれいに」作成配布(2版) 厚生省職員派遣研修 (矢野勤務更員) | 4 | 産業廃棄物処理許可期限付与(62.10既存分許可期限付与) |
| | 4 | 第5回「ごみゼロの日」キャンペーン実施 技能労務職員第10回海外派遣研修 職員海外派遣研修 (木村計画主査) | 5 | 「ごみゼロの日」講習会 不法投棄物除去・堆積整備事業(「ごみのないまち」活動北九州推進委員会主催)に参加 |
| | 5 | 第17回「満遊なまちづくり週間」「第9回サイクルバザール」開催 「第2回まち美化キャンペーン」実施 | 6 | 「北九州市産業廃棄物の伝媒移動に伴う処理の適正化に関する審議」施行 |
| | 6 | テレピア事業(産業廃棄物流通合理化情報システム(活きごみネットワーク))開発のため(活きごみ振興委員会)設置 | 10 | 公衆便所満場駐止1班追加 浄化槽講習会開催「環境保全のための水処理技術」 |
| | 7 | | 2 | 明工場廻空整備 新規工場オーバーホール時期要変更 (8月→2月) 窓下市民トイレ新設 豊後崎工場ごみ監視テlev設置 |
| | 8 | | 3 | 「北九州市産業廃棄物の伝媒移動に伴う処理の適正化に関する審議」施行 |
| | 9 | | 4 | 新規工場廻空整備(2基) 新規工場廻空整備設計 豊後崎工場じん芥供給フィーダー設置(3基) 豊後崎工場ボイラ水管整備(3号炉) |
| | 10 | | 5 | 新規工場廻空整備設計 豊後崎工場じん芥供給フィーダー設置(3基) 豊後崎工場ボイラ水管整備(3号炉) |
| | 11 | | 6 | 西港工場ドラムスクリーン取替工事(1号) |

年表

| 環境保護関連 | | | | | | | | |
|--------|----|---|------|---|------|--|-----|---|
| 月 | 一般 | 月 | 大気関係 | 月 | 水質関係 | 月 | その他 | |
| | | | 3 | 北九州市窒素酸化物対策指導要綱を制定 | 7 | 沿岸に係る窒素・塩の排水規制 | 2 | モノレール小倉線の騒音・振動調査実施 |
| | | | 9 | 大気汚染防止法施行令一部改正(小型ボイラーに係る規制) | 10 | 北九州市高速道路(若園~猿島橋)開通後の沿道地域の環境騒音調査実施 | 3 | 「航空機騒音に係る環境基準の地域的・種別ごとに規定する地域(県第47号告示)により、八幡西区、若松区を指定 |
| | | | 10 | 花王(株)の公害防止協定を解除 花王(株)の製造設備の増設に伴い、既設設備を含め、公害防止協定を締結 | | | 4 | 公害対策議論(北九州市環境管理計画の策定等について)答申 |
| | | | | | | | 4 | 北九州市環境管理計画決定 国道10号線曾根バイパス開通前の沿道地域の環境騒音調査実施 |
| | | | | | | | 7 | 国際望遠「航空自衛隊芦屋基地周辺住家の防音工事の推進」の実施(昭和61年度予算) 航空機騒音に係る環境基準改定 状況把握のため実態調査を開始 |
| | | | | | | | 8 | 新幹線鉄道騒音に係る環境基準の最終達成目標期限到来に伴う状況調査実施 |
| | | | | | | | | |
| | | | 12 | (株)東芝北九州工場と公害防止協定を締結 | 5 | 「焼及びその化合物に係る削減指針方針」 (二次)策定(福岡県)洞海湾浄化記念展示ホール設置 | 3 | 公害対策議論会「北九州市環境管理計画の策定等について」答申 |
| | | | | | 6 | 「焼及び振動抑制法による本市の地盤指定及び規制基準の設定について」告示 | 4 | 北九州市環境管理計画決定 駅舎及び振動抑制法による本市の地盤指定及び規制基準の設定について告示 |
| | | | | | 7 | 国際望遠「航空自衛隊芦屋基地周辺住家の防音工事の推進」の実施(昭和62年度予算) 新幹線鉄道スピードアップ(最速210km/h→220km/h)に伴う沿道地域の騒音・振動影響調査実施 | 11 | 新幹線鉄道スピードアップ(最速210km/h→220km/h)に伴う沿道地域の騒音・振動影響調査実施 |
| | | | | | | | 11 | 北九州市高速道路(横糸~若宮)開通前の環境騒音調査実施 |
| | | | | | | | | |
| | | | 4 | 環境調査員派遣(中本事務員) | | | 1 | 「化学的酸素要求量に係る総量削減基本方針(渓戸内海)」を策定(国) |
| | | | | | | | 4 | 「化学的酸素要求量に係る総量削減計画(二次)策定(福岡県) |
| | | | | | | | 8 | 国際望遠「航空自衛隊芦屋基地周辺住家の防音工事の推進」の実施(昭和63年度予算) 公害対策議論会「北九州市特定呼吸器疾患患者健康被害需要額第2条第2項に規定する指定地場の解除及び解除後の効力について」答申 |
| | | | | | | | 11 | 公害対策議論会「北九州市特定呼吸器疾患患者健康被害需要額第2条第2項に規定する指定地場の解除及び解除後の効力について」答申 |

年表

年表

| 廃棄物関連 | | | | |
|-------|---|---|----|--|
| 年 | 月 | 一般 | 月 | ごみ関係 |
| 63 | 3 | 幼児啓発繪本「みんなできれいに」作成配布(2版) | 2 | 活きごみネットワーク「基本構想・基本計画」策定 |
| | | 環境事業局PR広報誌「みんなでつくろう!きれいなまち」作成 | 4 | 作業調整 一般ごみ運車、1台 |
| 4 | | 厚生省職員派遣研修(田中技術更員) | 10 | 浄化槽相談員を配置 一般し尿減車、12台 |
| 5 | | 不法投棄車、汚水車、ちゅう糞車、地域巡回車の名称を廢止し、特別収集車と要変更、「ごみゼロの日」講演会 | 5 | 移動トイレ5台購入 |
| 6 | | 第6回「ごみゼロの日」キャンペーン実施 | 6 | 委託業者転廻業対策実施 |
| 7 | | 技術労務職員第11回海外派遣研修 | 7 | (4台) 離島(鹿島)のし尿收集開始 |
| 8 | | アジアごみ処理専門家セミナー出発(北京市、進藤業務部長・鈴木産業課長) | 8 | 浄化槽講演会開催「浄化槽行政における最近の動向について」「浄化槽管理情報システム」稼働開始 |
| 9 | | 第18回「清潔なまちづくり週間」市制25周年記念行事「きれいなまちづくり市民のつどい」「産業廃棄物と生活環境を考える全国大会~不法投棄防止北九州会議~」「くらし・快適北九州フェア」開催 | 9 | 6 離島(馬島)のし尿收集開始 |
| 10 | | 安全衛生委員会設置 | 10 | 7 浜町市民トイレ撤去 若松小学校市民トイレ撤去 |
| 11 | | 第18回「清潔なまちづくり週間」市制25周年記念行事「きれいなまちづくり市民のつどい」「産業廃棄物と生活環境を考える全国大会~不法投棄防止北九州会議~」「くらし・快適北九州フェア」開催 | 11 | 皇后崎工場ボイラ水管整備(1号炉) 皇后崎工場ボイラ水管整備(2号炉) 皇后崎工場灰出し設備整備(全炉) 鹿島寿神社前市民トイレ撤去 西港工場破砕機整備 |
| 元 | 4 | 厚生省職員派遣研修(原人事務課長) | 3 | 活きごみネットワーク「基本設計」策定 |
| 5 | | 第7回「ごみゼロの日」キャンペーン実施 | 4 | 2 浄化槽相談員増員(1名) 小型合併処理浄化槽設置整備作業開始 |
| 9 | | 技能労務職員第12回海外派遣研修 | 9 | 相大ごみ処理施設選定委員会発足 一般し尿減車、1台 引越搬動車運車、1台 講演会(有吉物販をめぐる最近の動向)開催 |
| 10 | | アジア大都市廃棄物問題国際会議開催 委員会者、12カ国、25名 「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の改定の一臥改正(有吉2号追加) 第19回「清潔なまちづくり週間」「クリーン北九州」市民サミット開催 タイムカプセル埋設(2005年同封) | 11 | 委託業者転廻業対策実施 廃掃法改正に伴う説明会開催 一般廃棄物処理業の許可制実施 |
| 11 | | 12 離島(馬島)のし尿收集開始 一般廃棄物処理業の許可制実施 | 12 | 1 浄化槽講演会開催「浄化槽行政における最近の動向について」 |
| 2 | 3 | 幼児啓発繪本「みんなできれいに」作成配布(2版) | 3 | 第三次北九州市産業廃棄物処理計画」策定 |
| | | 環境局PRビデオ「百万人の心で美しいまちづくり」作成 | 4 | 廃棄物公共ごみ容器設置 産業廃棄物物流合理化情報システム(愛称:活きいきごみネットワーク)運用開始 |
| 4 | | 厚生省職員派遣研修(作花技術更員) | 5 | 一般し尿減車、5台 |
| 5 | | 第6回「清潔なまちづくり週間」「クリーン北九州」百万市民運動スタート 「環境を守るごみゼロの日」キャンペーン実施 「クリーン北九州」市民のつどい開催 | 6 | 「浄化槽法5周年」記念映画会(前川健太郎演説) 水洗式移動市民トイレ購入(5台) |
| 6 | | 環境業務員採用試験(合格34名) | 7 | イベント用ごみ容器設置 |
| 7 | | 集団資源回収コンテスト実施(7/1~11/30) | 2 | 河内三井市民トイレ建替 幸町市民トイレ建替 菅生ノ瀬(下)市民トイレ撤去 |
| 9 | | 技術労務職員第13回海外派遣研修 | 3 | 相大ごみ処理施設日本設計 新門司工場炉内レンガ取替(1号炉) 新門司工場火格子取替(1号炉) |
| 10 | | 第27回「清潔なまちづくり週間」第27回北九州市環境衛生大会開催 | 4 | 4 河内宮前市民トイレ建替 岩屋瀬市民トイレ新設 皇后崎工場灰量2億kwh達成 皇后崎工場水管整備 新門司工場水噴霧装置(2号炉) 取付 |

| 環境保全関連 | | | | | | | |
|--------|-----------------------------------|----|--|----|---|---|--|
| 月 | 一般 | 月 | 大気関係 | 月 | 水質関係 | 月 | その他 |
| 3 | 北九州公害防止計画(昭和62年度~昭和66年度)の内閣総理大臣承認 | 2 | 大気汚染防止法施行令の一部改正(ガスサービス・ディーゼル機関のはい煙発生施設対象) | 3 | 九州復興自動車道(小倉東~八幡橋)開通前標準騒音調査実施 | | |
| 4 | 国際連合地域開発センターへ職員派遣(星空会) | 4 | 公害健康被害対策法を一部改正した公害健康被害の補償に関する法律施行 | 7 | 北九州市特定呼吸器疾患者健康被害補償要請の一部改正施行 国際要望「航空自衛隊芦屋基地周辺における医療防護工事の助成対象区域の拡大」の実施 | | |
| 11 | 第1回日韓環境シンポジウム参加('ソウル') | | | | | | |
| 7 | 環境調査員派遣(松岡技術更員) | 7 | 環境調査員派遣(株)黒崎工場の発電設備の燃費に伴う公害削減協定の締結 大気汚染防止法施行令(特定期粉じん発生施設の追加) 公害対策議論会(北九州市における環境換気装置測定局の適正配置について)(答申) | 3 | 洞海沿岸魚類調査の実施 駿河海岸排水性機能検討調査の実施 | 1 | 北九州空港定期便開設に伴う現況調査を実施(10地点) 国際要望「航空自衛隊芦屋基地周辺における医療防護工事の助成対象区域の拡大」の実施 国際要望「環境換気技術リーニングセンターの北九州市設置について」(答申) |
| 10 | 相大ごみ処理施設選定委員会報告書提出 | 10 | 三變化成(株)黒崎工場の発電設備の燃費に伴う公害削減協定の締結 大気汚染防止法施行令(特定期粉じん発生施設の追加) 公害対策議論会(北九州市における環境換気装置測定局の適正配置について)(答申) | 7 | | 7 | |
| 12 | 相大ごみ処理施設建設にともなう環境監査セミント着手 | 12 | | 12 | | | |
| 2 | 第2回日韓環境シンポジウム開催(北九州市) | 2 | 新日鐵化学(株)戸畠製造所の製造設備の構設に伴う公害防止協定の締結 | 6 | 水質汚濁防止法の一部改正(生活排水対策、同年9月施行) | 3 | 幹線道路自動車騒音調査終了(50地点) 北九州市自動車公害対策基本計画及び中間計画策定 |
| 3 | 北九州市環境保全基金条例制定 | 3 | 悪臭防止法施行令の一部改正(低級脂肪酸性物質の規制基準制定) | 7 | | 7 | |
| 4 | 環境調査員派遣修(中山義和更員) | 4 | 大気汚染防止施設の一部改正(ガス機関、ガソリン機関のはい煙発生施設対象) | 11 | | | |
| 5 | 国際連合地域開発センターへ職員派遣(原田英史更員) | 5 | 大都市公害主旨委員会議開催 | 12 | | | |
| 6 | 新潟環境計画箇所グローバル500選出 | 6 | 新潟環境計画箇所グローバル500選出 | | | | |
| 8 | 都市の自然を考える北九州国際シンポジウム開催 | 8 | | | | | |
| 12 | アジア・太平洋環境問題国際会議の開催 | 12 | | | | | |

年 表

年 表

| 環境保全関連 | | | | | | | |
|--------|--|----|--|----|---|----|--|
| 月 | 一 極 | 月 | 大気関係 | 月 | 水質関係 | 月 | その他 |
| 4 | 環境庁職員派遣 (幕府事務委員) | 6 | 電源開発(株)若総合事業所の 発電設備の設置に伴う公害防止 協定の締結 | 1 | 「化学的酸素要求量に係る底層 削減基準方針」(熊戸内海)を策 定 (国) | 3 | 騒音規制法及び振動規制法に基 づく地域指針及び規制基準に係 る告示方法の変更 |
| 8 | 「地球にやさしい暮らし展」開催 産業開発と環境保全に関する国 際シンposium開催 | 7 | 「地球温暖化対策地域推進モデ ル計画策定調査」(環境庁受託事 業)を実施 | 3 | 「化学的酸素要求量に係る総量 削減計画」(三次策定(福岡県)) | 4 | 北九州空港定期便再開に伴うテ スト飛行時の航空機騒音調査実 施(10地点) |
| | | 8 | 大和製鐵(株)戸畠工場の製造設 備の増設に伴う公害防止協定の 締結 | 5 | 「油及びその化合物に係る削減 指専力計」(三次策定(福岡県)) | 5 | 北九州市西部の環境騒音調査実 施 |
| | | 10 | 第32回大気汚染学会の開催 | 8 | 第21回戸内海環境保全知 事・市長会議開催 | 6 | |
| | | | | 10 | 「樂川の生きもの(さかな)」に ついて講演実施 | 7 | 北九州空港定期便廃止後の航空 機騒音調査を実施(10地点) |
| | | | | | | 8 | 国家要望「航空自衛隊沿岸防 衛周辺における民家防音工事の助 成等対象区域の拡大」の実施 |
| | | | | | | 9 | 国家要望「国際標準規格」(セン ターの北九州に設置)の実施 航空機騒音による環境基準の地 域適用ありに伴い機種別として 北九州空港の航空機騒音調査を 実施 |
| | | | | | | 11 | 国家要望「航空自衛隊沿岸防 衛周辺における民家防音工事の助 成等対象区域の拡大」の実施 国家要望「国際標準規格」(セン ターの北九州に設置)の実施 |
| 4 | 国際連合地域開発センターへ職 員派遣 (橋本技術委員) | 2 | 旭硝子(株)北九州工場のガラス 製造設備の設置に伴う公害防止 協定の締結 | | | 1 | 環境保全企業講習会 (建築事業における騒音対策につ いて)の実施 |
| 6 | 「国連地方自治研究会」受賞 環境庁職員派遣(西岡技術委員) | 10 | 門司舗付工場(株)と硫酸化物 に係る公害防止協定の締結 | | | 4 | 「航空騒音に係る環境基準の 地域の適応性に指定する地域」 (貝塚市2カ所含む)により 小倉南区を指定 |
| 7 | 「KITA人権協力センター」発足 国際環境自治会議議会議 | | 日本金属(株)北九州事業所と硫 酸化物に係る公害防止協定の 締結 | | | 7 | 国家要望「航空自衛隊沿岸防 衛周辺における民家防音工事の助 成等対象区域の拡大」の実施 |
| 8 | | | | | | 11 | 国家要望「航空自衛隊沿岸防 衛周辺における民家防音工事の助 成等対象区域の拡大」の実施 土壤汚染環境調査実施(市内70 か所) |
| 12 | 国際連合地域開発センターへ職 員として加入 | | | | | | |

年 表

| 廃棄物関連 | | | | |
|-------|----|---|---|---|
| 年 | 月 | 一般 | 月 | ごみ関係 |
| 5 | 3 | 「北九州まち美化懇話会」設置 週休2日制の実施 かん・びん分別収集等について、各町内会を対象に出前トーク開始 府省職員派遣研修 (有事態史員) | 4 | ごみ作業基準の改正 一般ごみ収集の地区割り変更 (3地区収集から2地区収集に変更) 作業調整 一般ごみ運車 12台 環境推進班新設搬倒 (9班) (特別収集車・景観作業班は廃止) |
| 5 | 5 | 「北九州まち美化懇話会」と市議会・環境教育委員会の懇談会を開催 「市内ごみ資源化・減量化行動計画」策定 | 4 | し尿作業基準を改正 作業調整 一般尿減車 5台 若松・戸畠環境事務所管内の直営部門を委託化 委託業者製薬対策実施(2台) 市民トイレ清掃 1班増班 市民トイレ清掃 小倉北の一部と戸畠の全部を委託化 |
| 7 | 7 | かん・びん分別収集開始記念イベント「ザ・リサイクル」開催 「北九州市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例」制定 技能労務職員第16回海外派遣研修 | 4 | 新門司工場無停電電源装置取替 新門司工場高圧蒸コンDバック取替 吉祥寺公園市民トイレ建替 平尾台市民トイレ建替 河内小学校前市民トイレ建替 市民トイ18ヶ所に手摺り設置 新門司工場屋根改修(焼却炉、集塵設備、破砕設備の整備) 平成8年度終了 西港(港浦)工場解体完了 日明かん・びん資源化センター移転開始 |
| 10 | 11 | かん・びん分別収集開始 かん・びん分別用公共ごみ容器設置 「レツツリサイクル北九州ファア」開催 「北九州まち美化懇話会」発言 ごどもごみ会議開催 | 7 | |
| 11 | 12 | | | |
| 6 | 3 | 「北九州市空き缶等の散乱の防止に関する条例」制定 「北九州市廃棄物の減量及び適正処理に関する規則」制定 府生省職員派遣研修 (教田業務史員) | 4 | 粗大ごみ別収集有料化実施 (引越移動時は無料) 市場・商店街ごみ収集の見直し完了(週2回収集に統一) 隼岡資源回収箇点受取金制度の創設 北九州市廃棄物不適正処理防止地域連絡協議会設置 |
| 4 | 5 | 粗大ごみ別収集有料化実施 (引越移動時は無料) 市場・商店街ごみ収集の見直し完了(週2回収集に統一) 隼岡資源回収箇点受取金制度の創設 北九州市廃棄物不適正処理防止地域連絡協議会設置 | 4 | 作業調整 一般尿減車 3台 小倉北・八幡東環境事務所管内の直営部門を委託化 市民トイレ清掃(1班増班) 小倉北の一部を委託化 |
| 9 | 7 | 「北九州市空き缶等の散乱の防止に関する条例」制定 技能労務職員第17回海外派遣研修 ごみダイエットキャンペーン開始 | 5 | |
| 10 | 12 | | | |

| 環境保全関連 | | | | | |
|--------|--|--|--|---|--|
| 月 | 一般 | 月 | 大気関係 | 月 | |
| 4 | 組織変更により環境衛生研究所が県境局から環境局所管となる 計画課内に自然環境係設置 環境国際協力のため黒島海外派遣(～平成5年11月) (門上環境衛生研究室主査) 友好都市・大連市個別研修事業 名古屋に開始 | 3 | (株)サンクスと硝黄酸化物に 係る公害防止協定の締結 新規監視センターステム更新 トリクロロエチレン、テトラクロロエチレンの大気環境指針 (暫定値)制定 悪臭防止法施行令の一部改正ブ ロビアンアルティド等10物質 の追加指定(H6.4.1施行) 白島石油儲蓄基地(株)の石油儲 蓄設備の新設に伴う公害防止協定 (窓ヶ崎二環境衛生研究室長) 環境厅長官表彰 アジア都市環境国際会議イン北 九州開催 「アメニティあふれるまちづく り優良地方公共団体表彰」受賞 大連・北九州技術交流セミナー 在大連で開催 | 3 | 新幹線鉄道(のぞみ並行)スピ ードアップ(最高速230km/h→270 km/h)に伴う沿線地域の騒音・ 振動影響調査実施 国交省要望「航空自衛隊芦屋基地 周辺における民防警備工事の助 成対象区域の拡大」の実施 国交省要望「航空自衛隊芦屋基地 周辺における民防警備工事の助 成対象区域の拡大」の実施 |
| 6 | 6 | 悪臭防止法施行令の一部改正ブ ロビアンアルティド等10物質 の追加指定(H6.4.1施行) 瀬戸内海環境県功労者 環境厅長官表彰 (窓ヶ崎二環境衛生研究室長) 新門司工場屋根改修(焼却炉、 集塵設備、破砕設備の整備) 平成8年度終了 西港(港浦)工場解体完了 日明かん・びん資源化センター を大連で開催 | 7 | | |
| 7 | 7 | 新門司工場屋根改修(焼却炉、 集塵設備、破砕設備の整備) (窓ヶ崎二環境衛生研究室長) 新門司工場屋根改修(焼却炉、 集塵設備、破砕設備の整備) 平成8年度終了 西港(港浦)工場解体完了 日明かん・びん資源化センター を大連で開催 | 12 | | |
| 10 | 10 | 新門司工場屋根改修(焼却炉、 集塵設備、破砕設備の整備) (窓ヶ崎二環境衛生研究室長) 新門司工場屋根改修(焼却炉、 集塵設備、破砕設備の整備) 平成8年度終了 西港(港浦)工場解体完了 日明かん・びん資源化センター を大連で開催 | 11 | | |
| 12 | 12 | 新門司工場屋根改修(焼却炉、 集塵設備、破砕設備の整備) (窓ヶ崎二環境衛生研究室長) 新門司工場屋根改修(焼却炉、 集塵設備、破砕設備の整備) 平成8年度終了 西港(港浦)工場解体完了 日明かん・びん資源化センター を大連で開催 | 11 | | |
| 4 | 環境基準に係る環境庁告示の一 部改正(新規項目の追加及び要 監視項目の設定) 環境基準に係る環境庁告示の一 部改正及び水質汚濁防止法施行 令の一部改正 (窓ヶ崎二環境衛生研究室長) 水質汚濁防止法施行令の一部改 正(有害物質の追加) 排水基準を定める認可府令の一部 改正(有害物質についての規制 の拡充・強化) | 3 | 新幹線鉄道(のぞみ並行)スピ ードアップ(最高速230km/h→270 km/h)に伴う沿線地域の騒音・ 振動影響調査実施 国交省要望「航空自衛隊芦屋基地 周辺における民防警備工事の助 成対象区域の拡大」の実施 国交省要望「航空自衛隊芦屋基地 周辺における民防警備工事の助 成対象区域の拡大」の実施 | 3 | |
| 6 | 6 | 土壤環境基準の一部改正(健康 項目の追加・強化) 特別措置法の教室終わる 環境厅委託事業「環境モニタ ル研究事業」(2か年事業)受託 国交省要望「航空自衛隊芦屋基地 周辺における民防警備工事の助 成対象区域の拡大」の実施 国交省要望「航空自衛隊芦屋基地 周辺における民防警備工事の助 成対象区域の拡大」の実施 | 7 | | |
| 7 | 7 | 土壤環境基準の一部改正(健康 項目の追加・強化) 特別措置法の公布(5月施行) 水道源水大腸菌全事業の実施の 促進に関する法律の公布(5月 施行) 公共用水源水質保全事業の実施 農業による水質汚濁防止のため 農業による水質汚濁防止のため の関係行政部局等の連携強化 重金属等による土壤汚染調査、 対策指針及び土壤毒物化物等 に係る土壌・地下水汚染調査、 対策暫定指針策定 | 12 | | |
| 10 | 10 | 土壤環境基準の一部改正(健康 項目の追加・強化) 特別措置法の公布(5月施行) 水道源水大腸菌全事業の実施の 促進に関する法律の公布(5月 施行) 公共用水源水質保全事業の実施 農業による水質汚濁防止のため 農業による水質汚濁防止のため の関係行政部局等の連携強化 重金属等による土壤汚染調査、 対策指針及び土壤毒物化物等 に係る土壌・地下水汚染調査、 対策暫定指針策定 | 11 | | |
| 12 | 12 | 土壤環境基準の一部改正(健康 項目の追加・強化) 特別措置法の公布(5月施行) 水道源水大腸菌全事業の実施の 促進に関する法律の公布(5月 施行) 公共用水源水質保全事業の実施 農業による水質汚濁防止のため 農業による水質汚濁防止のため の関係行政部局等の連携強化 重金属等による土壤汚染調査、 対策指針及び土壤毒物化物等 に係る土壌・地下水汚染調査、 対策暫定指針策定 | 11 | | |

年表

年表

| 廃棄物関連 | | | | |
|-------|----|--|---|---|
| 年 | 月 | 一般 | 月 | ごみ関係 |
| 7 | 4 | 厚生省職員派遣研修 (富武事務更員) リサイクルプラザ開設1周年記念イベント | 2 | 阪神・淡路大震災緊急支援活動 (ごみ搬送作業) 人員：37人 機材：10t車・4台 ハト車・1台 日数：30日間 年次、夏筒作業台数見直し (37台削減) |
| 5 | 12 | | 4 | 作業調整 一般し尿減車 6台 門司・小倉南環境事務所管内の直営部門を委託化 委託業者転廃業対策実施 (1台) |
| | | | 1 | (仮称)新皇后崎工場スーパーごみ処理導入決定 |
| | | | 2 | (仮称)新皇后崎工場工場操持特殊基準工事竣工 |
| | | | 3 | 皇后崎工場投入所廃棄物脱臭装置取替 門司環境事務所建替工事竣工 (旧門司環境事務所及び西海岸事務所統合) 西港し尿処理所竣工 皿倉山頂市民トイレ建設 奥田川市民トイレ建設 三ヶ岳梅林入口市民トイレ建設 清見公園市民トイレ建設 小山田古跡公園市民トイレ撤去 新門司系廃棄物処分場埋立終了 清見公園・若松区役所・吉祥寺公園市民トイレ3ヶ所建設局へ所管換え (仮称)新皇后崎工場スーパーごみ発電機選定会議会設置 鶴見西地区廃棄物処分場施工 (仮称)新皇后崎工場スーパーごみ発電設備工事竣工 (仮称)第二かんびん資源化センター 建設工事・空調工事・機械工事・電気工事・ブリント工事着工 門司港レトロ市民トイレ設置 (仮称)第二かんびん資源化センター・電気計装工事着工 (仮称)新皇后崎工場第1発電所設置工事計画認可 (仮称)第二かんびん資源化センター特許権工事竣工 |
| 8 | 3 | 「北九州市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例」、「北九州市空き缶等の散乱の防止に関する条例」、「北九州市淨化標示点検業者の登録に関する条例」を一部改正 産業廃棄物指導課は廃棄物指導課へ名称変更し、一般廃棄物と産業廃棄物の処理業者におよび不法投棄防止等を一括化 「清潔なまちづくり週間」(10月1日～7日)中の1日曜日を“市民いつせいまち美化の日”(第1回)とし、市民総出で地域の公園、道路等の清掃を実施 | 4 | 作業調整 一般ごみ減車 2台 |
| 4 | | | 4 | 作業調整 八幡南一般し尿減車 2台 八幡西環境事務所管内の直営部門を委託化に伴う減車 3台 委託業者転廃業対策実施 (1台) |
| 10 | | | 3 | 小倉北環境事務所建替工事竣工 (仮称)新皇后崎工場管轄他建築工事 計画換地他電気工事 管理換地他電気工事・管理換地空調工事・管理換地機械工事・管理換地エルピース工事着工 脇田2号市民トイレ撤去 |

| 環境保全関連 | | | | |
|--------|---|----|---|---|
| 月 | 一般 | 月 | 大気関係 | 月 |
| 4 | 国際環境自治体協議会(ICLEI) 本部(カナダ・トロント)へ職員派遣(満期主査) 東欧防護評価調査のため職員海外派遣 (策師神主幹) 洞瀬研究員フォローアップのため遺産海外派遣 (森下主査) 「環境の日・クリーンポート門司港」開催 政府環境協力ミッション参加 (迫担当主) 環境庁製鋼派遣(佐藤技術支局) 「環境国際協力」が日本評議会 政策会計監査で最優秀賞を受賞 (財)北九州国際技術協力協会 (KITA)が第1回日韓国際環境賞を受賞 国際環境自治体協議会(ICLEI) 総会理事会出席 中国環境分野第2次プロジェクト形成調査参加 | 3 | 悪臭防止法施行令の一部改正に伴うプロビオンアルティド等10物質の規制基準設定の告示 | 7 |
| 6 | | 6 | 洞瀬研究員フォローアップのため遺産海外派遣 (森下主査) 「環境の日・クリーンポート門司港」開催 政府環境協力ミッション参加 (迫担当主) 環境庁製鋼派遣(佐藤技術支局) 「環境国際協力」が日本評議会 政策会計監査で最優秀賞を受賞 (財)北九州国際技術協力協会 (KITA)が第1回日韓国際環境賞を受賞 国際環境自治体協議会(ICLEI) 総会理事会出席 中国環境分野第2次プロジェクト形成調査参加 | 10 |
| 7 | | 7 | | 国家希望「航空自衛隊芦屋基地周辺における民家防音工事の助成対象区域の拡大」の実施 環境庁委託事業「音環境モニタリング事業」(2か年事業)受託 国家希望「航空自衛隊芦屋基地周辺における民家防音工事の助成対象区域の拡大」の実施 |
| 10 | | 10 | | |
| 11 | | 11 | | |
| 1 | 「北九州一大連環境交流セミナー」開催(中国・大連市) 福岡県フロン回収処理推進協議会へ加入 「アジアンダ21北九州」策定 日中友好環境安全センター(中国・北京市)へ職員派遣(井上主幹) 環境庁製鋼派遣(岩佐事務支局) 国際港湾地盤構造センターへ職員派遣(久保田技術支局) 計画課自然環境係は地球環境係へ名称変更し、環境国際協力係を新設 日中友好環境安全センター開所式出席(中国・北京市) 第1回日中環境フォーラム参加(中国・北京市) | 5 | 大気汚染防止法の改正 (有害大気汚染物質対策アセット削減防止等) 「北九州市公害防止条例」の一部改正公布 | 4 |
| 2 | | 6 | 「化学的酸素要求量に係る総量削減基本方針(蒸戸内海)」策定(福岡市) 水質汚濁防止法の一部改正(地下水水質の浄化措置令) 国際希望「航空自衛隊芦屋基地周辺における民家防音工事の助成対象区域の拡大」の実施 | 6 |
| 3 | | 3 | 日中友好環境安全センター(中国・北京市)へ職員派遣(井上主幹) 環境庁製鋼派遣(岩佐事務支局) 国際港湾地盤構造センターへ職員派遣(久保田技術支局) 計画課自然環境係は地球環境係へ名称変更し、環境国際協力係を新設 日中友好環境安全センター開所式出席(中国・北京市) 第1回日中環境フォーラム参加(中国・北京市) | 7 |
| 7 | | 7 | 「化学的酸素要求量に係る総量削減計画(四次)」策定(福岡県) 「化学的酸素要求量に係る総量削減方針(蒸戸内海)」策定(福岡県) 国際希望「航空自衛隊芦屋基地周辺における民家防音工事の助成対象区域の拡大」の実施 | 11 |
| 11 | | 11 | 都市計画法の変更に伴う騒音規制法及び振動規制法に基づく地域指定及び規制基準に係る告示の変更 北九州市の環境監視網設置実施 国際希望「航空自衛隊芦屋基地周辺における民家防音工事の助成対象区域の拡大」の実施 「96大連国際シンポジウム」出席(中国・大連市) 大連環境技術会議出席 大都市環境保全主管局長会議開催 「第6回環境広告フォーラム」開催 日中環境協力都市会議開催 「勝川セミナー」出席(中国・福岡市) 大連環境モデル地区計画審査調査開始(第一次現地調査(その1)) 第14回EDJ(世界銀行経済開発研究所)/FASID(財)国際開発高等教育機構)共同セミナー開催 | 1 |

年 表

年 表

| 廃棄物関連 | | | | |
|-------|----|---|----|--|
| 年 | 月 | 一般 | 月 | ごみ関係 |
| 9 | 3 | 「北九州市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例」を一部改正 「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の一部改正 エコタウン事業地域承認 西日本ベットボトルリサイクル(株)への出資 「北九州市環境産業推進会議」設置 「エコテクノ'97」開催 「北九州市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例」を一部改正 | 4 | 古紙回収用保管庫の貸与制度 ペットボトル分別収集開始 |
| 6 | 6 | | 4 | 作業調整 八幡南環境事務所管内の販売部門を委託化に伴う従業員4台 委託業者転廻業対策実施 (当)小倉北環境事務所管内の市民トイレ清掃部門を委託化 市民トイレ清掃部門を委託化 市民トイレ清掃2班体制 |
| 7 | 7 | | 3 | 本城(飯塚第二)かんびん資源化センター建設工事竣工 (リサイクルプラス併設) 若松環境事務所建替工事竣工 老松児童公園市民トイレ建替 本城リサイクルプラス簡能 老松児童公園市民トイレ建替 層へ所管換え 日明かんびん資源化センター、 本城かんびん資源化センター ペットボトル減容機設置 |
| 8 | 8 | | 4 | |
| 10 | 3 | 北九州エコタウンプラン実施計画の策定 福岡大学資源循環・環境制御システム研究新設 西日本ベットボトルリサイクル(株)操業開始 第1回産業廃棄物優良処理業者表彰式 (平成10年11月20日) | 4 | 作業調整 門司、小倉南環境事務所管内の直営部門の委託化に伴う従業員(小機10台・中機5台) 一般ごみ収集の指定袋制度開始 「ごみエイドフェア・イン・北九州」開催 |
| 11 | 7 | | 7 | (新)星野地区移設開始 畠町水池駐車場市民トイレ設置 畠町水公園駐車場市民トイレ設置 轟瀬西地区廃棄物処分場設置 |
| 12 | 10 | | 10 | |

| 環境保全関連 | | | | | | | |
|--------|---|----|--|---|--|----|--|
| 月 | 一般 | 月 | 大気関係 | 月 | 水質関係 | 月 | その他 |
| 1 | 「法令指定都市環境サミット'97」開催 国際環境保全自治体協議会(ICLEI)理事会出席 (アラブ首長国連邦・アブダビ市) | 1 | 大気汚染防止法施行令の一部改正 大気汚染防止法施行規則の一部改正 大気汚染に係る環境基準の追加の告示 (ベンゼン・トリクロロエチレン・テトラクロロエチレン) | 3 | 地下水に係る環境基準の設定 「大気汚染防止法第3条3項規定に基づく排水基準を定める条例」の一部改正 (福岡県) (一部削除削除) | 7 | 国家要望「航空自衛隊芦屋基地周辺における民家防音工事の助成等対象区域の拡大」の実施 |
| 2 | | 2 | 大気汚染防止法施行規則の一部改正 大気汚染に係る環境基準の追加の告示 (ベンゼン・トリクロロエチレン・テトラクロロエチレン) | 4 | 瀬戸内海水域の全事業及び全旗に係る環境基準の類型指定告示 | 10 | 国家要望「航空自衛隊芦屋基地周辺における民家防音工事の助成等対象区域の拡大」の実施 |
| 3 | | 3 | | | | | |
| 4 | | 4 | | | | | |
| 5 | | 5 | | | | | |
| 6 | | 6 | | | | | |
| 7 | | 7 | | | | | |
| 8 | | 8 | | | | | |
| 9 | | 9 | | | | | |
| 10 | | 10 | | | | | |
| 11 | | 12 | | | | | |
| 3 | 「北九州市環境影響評価条例」制定 「環境マネジメントシステム導入・構築実践セミナー」開催 「ホーチキン廃棄物対策ワークショップ」開催 環境庁観音寺所(山下事務支所) | 3 | 環境大気中ダイオキシン類調査開始 2河川の環境基準類型化と14河川の環境基準類型化(福岡県) 「北九州市における外因性内分泌擾乱化合物の野生生物に与える影響に関する検討委員会」(環境ホルモン北九州委員会)の発足 環境ホルモン緊急全国一斉講演会(北九州市分は8月と11月に実施)(環境庁) | 4 | 2河川の環境基準類型化と14河川の環境基準類型化(福岡県) 「北九州市における外因性内分泌擾乱化合物の野生生物に与える影響に関する検討委員会」(環境ホルモン北九州委員会)の発足 環境ホルモン緊急全国一斉講演会(北九州市分は8月と11月に実施)(環境庁) | 7 | 国家要望「航空自衛隊芦屋基地周辺における民家防音工事の助成等対象区域の拡大」の実施 |
| 4 | | 4 | | | | | |
| 5 | | 5 | | | | | |
| 6 | | 6 | | | | | |
| 7 | | 7 | | | | | |
| 8 | | 8 | | | | | |
| 9 | | 9 | | | | | |
| 10 | | 10 | | | | | |
| 11 | | 11 | | | | | |
| 3 | 「北九州市エネルギー長期ビジョン」策定 「99ごどもエコクラブ全国フェスティバル北九州」開催 環境庁観音寺所(総合事務支所) | 3 | 「小型発電炉によるダイオキシン類排出抑制指揮要綱」施行 硝酸性窒素及び垂滴酸性窒素、ふう素、ほう素の水質環境基準健康項目への追加 土壤ダイオキシン類調査開始 「北九州市における工場、事業場及びその跡地の土壤汚染对策指導要領改定」 | 4 | 「小型発電炉によるダイオキシン類排出抑制指揮要綱」施行 硝酸性窒素及び垂滴酸性窒素、ふう素、ほう素の水質環境基準健康項目への追加 土壤ダイオキシン類調査開始 「北九州市における工場、事業場及びその跡地の土壤汚染对策指導要領改定」 | 7 | 国家要望「航空自衛隊芦屋基地周辺における民家防音工事の助成等対象区域の拡大」の実施 「第3回風景保全全国大会」開催 |
| 4 | | 4 | | | | | |
| 5 | | 5 | | | | | |
| 6 | | 6 | | | | | |
| 7 | | 7 | | | | | |
| 8 | | 8 | | | | | |
| 9 | | 9 | | | | | |
| 10 | | 10 | | | | | |
| 11 | | 11 | | | | | |

年表

年表

| 廃棄物関連 | | | | | |
|-------|-----------------------|--|----|---|----|
| 年 | 月 | 一般 | 月 | ごみ関係 | 月 |
| | | | | し尿関係 | |
| 12 | 2 | 西日本オートサイクル(株)操業開始 | 4 | 門司、小倉南及び小倉北、戸畠環境事務所統合委託化に伴う減車(小倉9台、中橋3台) | 6 |
| 4 | 西日本家電リサイクル(株)操業開始 | | | 戸畠環境事務所併用開始 | 3 |
| 6 | 不法投棄等通報制度実施 | | | 資源化物(かん・びん・ペットボトル)の祝日収集開始 | 4 |
| 7 | 市が所有するPCB廃棄物の一括集中管理実施 | | | 紙パック・白トレイ分別回収開始 | |
| 11 | グリーンパークにおいて凡況清査実施 | | | 一般ごみ収集指定袋・大袋に限り半型を追加 | |
| | | | | 市場・商店街での年末夜間特別収集を廃止 | 12 |
| | | | | | |
| 13 | 2 | 北九州市一般廃棄物処理基本計画策定 | 4 | 家電リサイクル法施行 | |
| 3 | | 環境教育貢献本シリーズ化第一弾作成 | | 皇后崎環境センター八幡東事務所統合委託化に伴う減車(小倉3台、中橋3台) | |
| 6 | | 幼児用「コスマスほしからきたベルル」 | | | |
| 7 | | 小学校1・2年生用「たきゅうはみんなのふとものだち」 | | | |
| 10 | | 北九州市エコタウンセンターの開幕 | | | |
| 11 | | 北九州博覧祭2001開幕(13年7月4日~13年11月4日) | | | |
| | | 蛍光管リサイクル事業 | | | |
| | | (株)ジェイ・リライツ)操業開始 | | | |
| | | 北九州食品リサイクル協同組合 | | | |
| | | 操業開始 | | | |
| | | 西日本奔泡ステロールリサイクル(株)操業開始 | | | |
| 14 | 2 | 食用油リサイクル事業(九州山口油脂事業協同組合)操業開始 | 1 | 「かん・びん」は第1・3・5水曜日、「かん・ペットボトル」は第2・4水曜日に収集方法を変更 | |
| 3 | | 環境教育貢献本シリーズ化第二弾作成 | 4 | 作業調整 | |
| 4 | | 小学校3・4年生用「もっと知りたい!!みんなの地球」 | 7 | 一般ごみ減車(小倉7台、中橋4台) | |
| 5 | | 小学校5・6年生用「みんなで守ろう!!きれいな地球」 | 11 | 蛍光管・色トレイの分別回収開始 | |
| 7 | | 環境ミュージアムオープン | | 粗大ごみ受付システム運用開始 | |
| 8 | | 溶剤リサイクル・プラスチック洗浄液・有機溶剤油化リサイクル事業 | | 粗大ごみ受付システムによる粗大ごみ収集の受付開始 | |
| 9 | | (高野健産(株))操業開始 | | | |
| 11 | | 自動車リサイクル事業(北九州ELV協同組合)操業開始 | | | |
| | | (株)西日本ベーバーリサイクル操業開始 | | | |
| | | 北九州PCB廃棄物処理施設(第1期)建設工事の契約締結 | | | |
| | | 建設混合廃棄物リサイクル事業(中山リサイクル産業(株))操業開始 | | | |
| | | 医療用具リサイクル事業(麻生鋳金(株)北九州事業所)操業開始 | | | |
| | | 「まち美化」でギネスに挑戦(11月3日第1回)を市内の小中学校を集積会場として実施。 | | | |
| | | 「北九州市ごみ処理のあり方検討委員会」設置 | | | |
| | | 建設混合廃棄物リサイクル事業(株)豊工コライド)操業開始 | | | |
| | | バチンコ台リサイクル事業(株)ユコーリプロ)操業開始 | | | |

| 環境保全関連 | | | | | |
|--------|---|----|---|----|---|
| 月 | 一般 | 月 | 大気関係 | 月 | 水質関係 |
| 2 | クリーナーブロダクション(CP)推進によるホーチミンワークシヨップ開催 | 1 | 「小型熱却炉に係るダイオキシン類排出抑制措置要綱」の改正 | 4 | 公共用水域におけるダイオキシン類の調査開始 |
| 3 | 「地球温暖化対策実践モニタリング」の実施 | 3 | ダイオキシン類分析装置竣工 | 11 | 環境シンポジウムin北九州ー「環境ホルモン?ってなに?ーの開催 |
| 4 | 環境省職員派遣(久保田技術専門官)、諸県事務官派遣 | 5 | 「アジア・太平洋環境大臣会議in北九州(ESCAP)」開催 | | 3 「騒音規制法第17条第1項の規定に基づく指定地域内における自動車騒音の度数を定める検理府令」の改正公布(平成12.4施行) |
| 8 | 「グローバル500アジアフォーラム」開催 | 12 | 「北九州市環境基本条例」制定 | | 7 国家要望「航空自衛隊芦屋基地周辺における民家防音工事の助成等対象区域の拡大」の実施 |
| 1 | 「北九州市環境基本条例」施行 | | | | |
| 3 | 「日中都市間環境協力セミナー」「CP導入促進セミナー」開催(ホーチミン) | | | | |
| 4 | 環境省職員派遣(下野事務官) | | | | |
| 9 | 市長が「中国国家友誼賞」受賞、「持続可能な開発に関する国際協力会議」開催 | | | | |
| 11 | ESCAP主催「第1回北九州イニシアティブネットワーク会議」開催 | | | | |
| 12 | 北九州市地球温暖化防止実行計画策定 | | | | |
| | | | | | |
| 1 | 「北九州市環境基本条例」施行 | 4 | 大気汚染に係る環境基準の追加の告示(ジクロロメタン) | 3 | 土壌環境基準の一部改正(ふつ葉及びほう素の追加) |
| 3 | 「日中都市間環境協力セミナー」「CP導入促進セミナー」開催(ホーチミン) | 7 | 水質汚濁防止法施行令等の一部改正(ほう素等3項目の排出基準への追加) | 6 | 若松中小学校に太陽光発電設備設置(3kw) |
| 4 | 環境省職員派遣(下野事務官) | | | 7 | 住宅用太陽光発電システム導入補助モデル事業の実施 |
| 9 | 市長が「中国国家友誼賞」受賞、「持続可能な開発に関する国際協力会議」開催 | | | | 3 国家要望「航空自衛隊芦屋基地周辺における民家防音工事の助成等対象区域の拡大」の実施 |
| 11 | ESCAP主催「第1回北九州イニシアティブネットワーク会議」開催 | | | | |
| 12 | 北九州市地球温暖化防止実行計画策定 | | | | |
| | | | | | |
| 2 | 北九州市自動車公害对策推進協議会発足 | 12 | ダイオキシン類排出基準の強化(ダイオキシン類対策特別措置法施行規則、既設について平成14年12月1日から適用) | 5 | 土壌汚染対策法の公布 |
| 4 | 日中友好環境保全センター(中国・北京市)へ職員派遣(山下圭輔) | | | | 3 八幡小学校に太陽光発電設備設置(3kw) |
| 9 | 環境省職員派遣(渡辺技術専門官) | | | 7 | 7 国家要望「航空自衛隊芦屋基地周辺における民家防音工事の助成等対象区域の拡大」の実施 |
| 10 | 「持続可能な開発に関する世界首脳会議(ヨハネスブルグ・サミット)」において、北九州市長が「地球サミット2002持続可能な開発サミット」受賞 | | | | |
| | | | | | |

年表

| 廃棄物関連 | | | | | |
|-------|---|---|----|--|---|
| 年 | 月 | 一般 | 月 | ごみ関係 | 月 |
| | | | | し尿関係 | |
| 15 | 3 | 環境教育副課本シリーズ化第三弾完成 中学生用「未来につなごう ゆたかな地球」風力発電事業((株)エヌエスウイング)アーバンヒギング)操業開始 (株)北九州安吉缶リサイクルステーション運営開始 プリントカードリソリューション事業((株)ベストン北九州)搬入開始 北九州PCB廃棄物処理施設の設置許可 森木村(㈱)プラスチックリサイクル事業((株)エコウッド)操業開始 | 4 | 作業調整 一般ごみ運車(小機1台) 道路狭隘地域ごみ収集開始 粗大ごみ持ち出しサービス開始 | 7 |
| 4 | | | | | |
| 5 | | | | | |
| 7 | | 「北九州市ごみ処理のあり方検討委員会」検討 北九州市工コタウンセンター別館開館 | | | |
| 10 | | 「まち美化でギネスに挑戦」(10月1日第2回)を実施 飲料容器リサイクル事業(コカ・コーラウエストジャパン(株))操業開始 | | | |
| 16 | 2 | 北九州市エコタウンセンター廢棄物研究施設設置 環境教育副課本小学校教科用指導書作成 | 4 | 委託化の推進に伴う減車(中機7台) 事業所のごみの市収集を原則廃止 | |
| 3 | | | | | |
| 6 | | 環境大型給本作成 自動車リユース事業開始 新日本製鐵(株)北九州環境技術センター開所 | 10 | ごみ処理手数料を10kg700円から10kg100円へ改定 事業所からの木材・古紙の受け入れ開始 事業所からのかん・びん・ペットボトルの受入廃止 | |
| 7 | | | | | |
| 10 | | 「まち美化でギネスに挑戦」(10月3日第3回)で世界記録(申請中)を達成 北九州PCB処理事業(日本環境安全事業(株))操業開始 | | | |

年表

| 環境保全関連 | | | | | | | |
|--------|--|----|---|----|---|---|----------------------------|
| 月 | 一般 | 月 | 大気関係 | 月 | 水質関係 | 月 | その他 |
| 3 | ISO14001認証の更新(本府令) | 9 | 有害大気汚染物質(アクリロニトリル等4物質)による健康リスクの低減を図るための指針値を設定(環境省環境監理局長通知) | 2 | 土壤汚染対策法の施行 | 3 | 湯川小学校に太陽光発電設備設置(3kw) |
| 4 | 環境省職員派遣(今泉技術吏員、横川事務吏員) | 7 | 国家要望「航空自衛隊芦屋基地周辺における住宅防音工事助成の指定区域等の拡大」「航空機騒音に係る環境基準の見直し」の実施 | | | | |
| 8 | 「環境教育学習ディスカッションin北九州」開催 | | | | | | |
| 10 | 「日本環境共生学会第6回学術大会」開催 第18回世界宇宙飛行士会議コミュニケーション(北九州市)開催 「第1回環境首都創造フォーラム」開催 「北九州エコステージ2003」開催 「第1回アジアユース環境フォーラム」開催 「持続可能な開発のための世界パートナーシップ会議」開催 第1回北九州市環境賞授賞式 | 11 | 環境賞:ヨーリス・ストロング氏 奨励賞:地球温暖化を考える北九州市民の会シャボン玉石けん株式会社 A SEED JAPAN 「第2回環境首都創造フォーラム」開催 | 12 | | | |
| 4 | 環境省職員派遣研修(永石聰司) 日中友好環境保全センター(中国・北京市)へ職員派遣(員外主幹) | 5 | 「大気汚染防止法の一部を改正する法律」の公布 (揮発性有機化合物(VOC)の排出抑制) | 3 | 一級小学校に太陽光発電設備設置(3kw) | 4 | 浄化槽補助金特例措置の開始(平成21年3月31日迄) |
| 5 | | 7 | 国家要望「航空自衛隊芦屋基地周辺における住宅防音工事助成の指定区域等の拡大」「航空機騒音に係る環境基準の見直し」の実施 | | | | |
| 8 | 「第3回環境首都創造フォーラム」開催 「第3回北九州イニシアティブ・ネットワーク会議」開催 場所:北九州市 「東アジア経済交流推進機構・環境部会」の設立 | 10 | 「環境首都グラン・デザイン」第3回公募 「北九州エコステージ2004」開催 第2回北九州市環境賞授賞式 環境賞:豊田章一郎氏 奨励賞:楽しい株式会社 「第4回日本・スウェーデン地図環境国際ワークショッピング」開催 | 12 | 防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律に基づく第一種区域の追加指定(八幡西区大字浅川の一部及び日吉台三丁目の一部) | | |

年 表

| 廃棄物関連 | | | | | | |
|-------|----|---|---|--|---|--|
| 年 | 月 | 一般 | 月 | ごみ関係 | 月 | し尿関係 |
| 17 | 4 | 複合中核施設(北九州エコエナジー(株))操業開始 | 4 | 委託化の推進に伴う減車(中機3台、小機3台) | | 3 4 10 |
| | 7 | 九州工業大学エコタウン実証研究センター開設 | | | | 香月電停横市民トイレ建替 新門司老人福祉センター 敷地内保健福祉局へ所管換え 旧西港庄送所跡地 建設局へ所管換え |
| | 10 | 非鉄金属総合リサイクル事業(日本磁力選鉱(株))操業開始 | | | | |
| 18 | 1 | OA機器のリユース事業((株)アンカースタットワークサービス)操業開始 | 4 | 委託化の推進・作業調整に伴う減車(中機8台、小機11台) 粗大ごみの仕様日・祝日の受付開始・受け時間を17時まで延長 | | 3 4 |
| | 11 | 圓力発電所((株)テトラエナジー(ひびき))操業開始 古紙リサイクル事業・製鉄用フォーミング抑制剤製造事業(九州製紙(株))本格稼働開始 | | 家庭ごみ収集制度の見直し プラスチック製容器包装分別収集開始 小物金属の拠点回収開始 「かん・びん・ペットボトル」を毎週収集に変更 家庭ごみの処理手数料(有料指定袋の料金)の改定 かん・びん・ペットボトル、プラスチック製容器包装の有料指定袋制度導入 かん・びん・ペットボトル、プラスチック製容器包装の2名裏車を実施 家電4台目の收集を廃止 | | 古前東公園市民トイレ建替 古前東公園市民トイレ 建設局へ所管換え |
| | 12 | 全市共通ノーレジ袋ポイント事業「カンババーシール」始まる。 | | | | |

年 表

| 環境保全関連 | | | | | | | |
|--------|---|---|---------------------------------------|---|------|---|---|
| 月 | 一般 | 月 | 大気関係 | 月 | 水質関係 | 月 | その他 |
| 3 | 環境幼児用絵本の点字本と音声CD作成 | | | | | 7 | 国際要望「航空自衛隊芦屋基地周辺における住宅防災工事助成の指定区域等の拡大」「航空機騒音による環境基準の見直し」の実施 |
| 4 | 環境省職員派遣研修(姫口職員) | | | | | | |
| 4 | 「小倉・黒崎・洞海溝監視地域」が「地球温暖化対策ヒートアップアント对抗モデル地域」に指定 | | | | | | |
| 6 | 「太平洋経済委員会香港国際総会」出席 場所:中国香港特別行政区 | | | | | | |
| 7 | 中国・蘇州・無錫環境ビジネスミッション 場所:中国蘇州市・無錫市 | | | | | | |
| | 「北九州市民環境自慢・取組み開始 北九州市自然環境保全量本計画の策定」 | | | | | | |
| 10 | 第3回北九州環境賞授賞式及び子ども環境首都フォーラム受賞者 環境賞:谷任平氏、及び 構造選奨氏 環境賞:NPOアサザ基金(茨城県)、中神司(人吉・球磨自然保護協会会長)(熊本県)、北九州高松魚部(北九州市) | | | | | | |
| | (株)新日化環境エンジニアリング大連市に進出 環境セクター(孫)が上海市に進出 環境国際学会連携セミナー開催 場所:FAIS | | | | | | |
| 11 | 「北九州エコライフステージ2005」開催 「中国の環境と開発に関する国際協力委員会(CCICED)」開設会議 場所:中国北京市 | | | | | | |
| 12 | 「世界銀行GDN-TV会議」開催 場所:インドネシア・ガルダ市 | | | | | | |
| 2 | 「北九州市民・環境フォーラム」開催 | | | | | | |
| 3 | 環境省賞勵賞副賞本校高等学校用別冊「洗濯洗剤・青い空を見上げて」作成 | 3 | 大気汚染防止法施行令の一部改正施行(特定粉じん排出等事業の規制対象の拡大) | | | 6 | 北九州空港の開港に伴う騒音規制法及び振動規制法に基づく地域指定及び規制基準に係る告示の実施 |
| | 「ICLEI世界大会2006」出席 場所:南アフリカ共和国ケープタウン市 | | | | | 7 | 国際要望「航空自衛隊芦屋基地周辺における住宅防災工事助成の指定区域等の拡大」「航空機騒音による環境基準の見直し」の実施 |
| 3 | ISO14001認証の更新(本庁舎) | | | | | | |
| 4 | 環境省職員派遣研修(猪木職員) | | | | | | |
| 5 | 「産業型経済社会形成の理論と実践」国際シンポジウム出席 場所:中国・上海市 | | | | | | |
| 6 | 2006中国国際環境保護博覧会出席 第2回東アジア経済交流推進機構環境博覧会開催 場所:中国・天津市 | | | | | | |
| 7 | 日本環境協力の回顧と展望セミナー 日中友好環境保護センター設立10周年記念式典出席 場所:中国・北京市 | | | | | | |
| 9 | 北九州府環境配慮指針策定 | | | | | | |
| 10 | 「北九州市環境大臣賞有終合計賞」の策定 | | | | | | |
| 10 | 「北九州市地球温暖化対策地域推進計画」の策定 | | | | | | |
| 10 | 「エコスタイルタウン2006」開催 第3回北九州環境賞授賞式受賞者 大賞:グローバル・レム・グルントラ氏 特別功労賞:花崎弘季氏 奨励賞:NPO環境みらい塾(福岡市)、財タクミヤ・マリバ一環境保護財団(北九州市)、財トトロのふるさと財団(埼玉県) | | | | | | |
| 12 | 国際会合会場から、持続可能な開発のための教育(ESD)の地域拠点(RCE)に認定 | | | | | | |
| 12 | 生ごみ減量化セミナーinスラバヤ出席 場所:インドネシア・スラバヤ市 | | | | | | |

年表

年表

| 廃棄物関連 | | | | | | |
|-------|---|---|---|--|----|---|
| 年 | 月 | 一般 | 月 | ごみ関係 | 月 | |
| 19 | 4 | 沿岸飛灰資源化事業(光和精工(株))採業開始 北九州市3R活動推進表彰創設 第2回3R推進全国大会開催 | 2 | 家庭ごみ指定袋に特小袋、プラスチック容器包装指定袋に大袋を追加 委託化の推進・作業調整に伴う減車(中機10台、小機5台) ガスボンベ、タイヤ、バッテリーの収集の停止 | 2 | 甲宗八幡神社横市民トイレ撤去 皇后崎環境センター若松事務所閉鎖 (新)新門司工場稼働開始 北九州市プラスチック資源化センター稼働開始 清瀬公園横市民トイレ移設建替、建設局へ所管換 |
| 7 | | | 4 | | 3 | |
| 10 | | | 7 | | 4 | |
| 20 | 1 | 非鉄金属総合リサイクル事業(二期)(日本電力(選組(株))採業開始 子どもエコクラブ全国フェスティバルin北九州開催 | 4 | 作業調整に伴う減車(中機2台、小機1台) ごみ処理手数料(がれき類等)及び埋立処理費用の改定 | 3 | 豊町市民トイレ撤去 森下館停横市民トイレ撤去 |
| 3 | | | 7 | | 10 | |
| 4 | | | | | | |

| 環境保全関連 | | | | | |
|--------|---|---|-----------------------|---|--|
| 月 | 一般 | 月 | 大気関係 | 月 | 水質関係 |
| 1 | 日中エコタウン建設ワークショップ 場所:中国青島市 | 4 | 光化学スモッグ注意報発令(26日) | 9 | 第6次水質収量規制制度の開始 |
| 3 | ロシア チエリヤビンスク[国際フォーラム&フェア]出展 場所:ロシア・チエリヤビンスク | 5 | 光化学スモッグ注意報発令(8、9、27日) | | 7 国家要望[航空自衛隊芦屋基地周辺における住宅防音工事助成の指定区域等の拡大]「航空機騒音に係る環境基準の見直し」の実施 12 航空機騒音に係る環境基準の一部改正(平成25年4月1日から適用) |
| 3 | 第6回日本の環境首都コンテストで、総合1位を獲得。 | | | | |
| 4 | 環境省職員派遣研修(村上職員) | | | | |
| 6 | 第3回東アジア経済交流推進機構環境部会開催 場所:韓国釜山広域市 | | | | |
| 6 | 「第4回北九州イ・シアジイブネットワーク」会議開催 場所:北九州市 | | | | |
| 6 | 第4回ACD環境教育推進対話 場所:北九州市 | | | | |
| 9 | 菜の花プロジェクト開始 | | | | |
| 9 | 中国・青島市と「手中循環型都市間協力事業」実施の覚書に調印 場所:北京市 | | | | |
| 10 | 「北九州市環境基本計画」の策定 10 「エコスタイルタウン2001」開催 | | | | |
| 2 | 第5回北九州市環境賞授賞式及び環境首都フォーラム 受賞者 大賞:「ハマド・ユヌス氏 奨励賞:NPO帆柱自然公園 愛護会(北九州市)、 鴨川を美しくする会(京都市)、駄矢神崎の自然を大切にする会(和歌山県)、 NPO日本ヒマラヤン・アドベンチャー・ラスト(東京都)、 委員長特別賞:跡北九州国際技術協力協会(北九州市) | 5 | 光化学スモッグ注意報発令(22日) | | 7 国家要望[航空自衛隊芦屋基地周辺における住宅防音工事助成の指定区域等の拡大]「航空機騒音に係る環境基準の見直し」の実施 |
| 3 | 第7回日本の環境首都コンテストで、総合1位を獲得(2年連続) | | | | |
| 4 | 環境省職員派遣(作花課長) | | | | |
| 4 | 簡易食事における環境配慮点検制度の実施 | | | | |
| 5 | 中国・天津市と「手中循環型都市間協力事業」実施の覚書に調印 場所:東京都首相官邸 | | | | |
| 7 | 国から「環境モデル都市」に選定 | | | | |
| 8 | 「北九州市環境モデル都市府内推進本部」設置 | | | | |
| 9 | 「北九州市環境モデル都市地域推進会議」発足、第1回総会開催 | | | | |
| 10 | 環境首都100万本植樹プロジェクト「うちの森」実施(環境モデル都市第1号プロジェクト) 「エコスタイルタウン2008」開催 | | | | |
| 11 | 北九州市環境首都検定1回実施 | | | | |
| 11 | 第6回北九州市環境賞授賞式及びスマートアン・北九州環境セミナー2008 受賞者 大賞:「大連市(中国) 奨励賞:NPOタウンモビルネットワーク(北九州市)、おりお迎川を愛する会(北九州市)、ソトバンクIDC㈱(東京都)、NPO菜の花プロジェクトネットワーク(滋賀県) | | | | |
| 12 | 環境モデル都市国際セミナー2008開催(主催:内閣官房) 「係官連携都市推進協議会」発足、初代会長に北橋北九州市長が就任 | | | | |

年 表

年 表

| 環境保全関連 | | | | |
|--------|---|---|---------------------------------|---|
| 月 | 一 段 | 月 | 大気関係 | 月 |
| 3 | 「北九州市環境モデル都市行動計画(北九州グリーンフロントアプローチ)」の認定 | 5 | 光化学スモッグ注意報発令(9日) | |
| 3 | ISO14001認証の更新(本年度) | 9 | 「微小粒子が物質による大気の汚染に係る環境基準について」の告示 | |
| 4 | 環境省が電気自動車等に係る実証実験を北九州市で開始 | | | |
| 4 | 水素燃料電池自動車を導入 | | | |
| 4 | 第1回環境モデル都市九州・沖縄3都市連合設立会議開催 | | | |
| 6 | 北九州市環境モデル都市地域推進会議・第2回総会開催 | | | |
| 7 | クール・アースデー記念イベント「七夕ライトダウン」(北九州市)を開催 | | | |
| 7 | 北九州市次世代エネルギーパークオープン | | | |
| 9 | 北九州市水素ステーションオープン | | | |
| 10 | 「エコスタイルタウン2009」開催 | | | |
| 10 | 電気自動車(アリーブ)導入 | | | |
| 11 | 「3環境モデル都市が連名で国へ提案書を提出 | | | |
| 12 | 習近平・中国国家副主席が本市を視察 | | | |
| 12 | 北九州市環境首都検定第2回実施 | | | |
| 2 | 「北九州市環境産業推進会議」設立 | | | |
| 2 | 「第5回北九州イノシティフレッソワーカー会議」開催 場所: 北九州市 | | | |
| 3 | 魚町工コルーフ(太陽光発電ループ)完成 | | | |
| 3 | 勝山橋太陽光発電ループ完成 | | | |
| 4 | 環境省職員派遣(教課長) 内閣官房職員派遣研修(赤松係長) | | | |
| 4 | 北九州工コハックス・オープン | | | |
| 4 | 北九州スマートコミュニティ創造事業(北九州市次世代エネルギー・社会システム実証地域に選定) | | | |
| 4 | 小学校用環境教育ワークブック「みどりのノート」全児童に配布 | | | |
| 6 | アジア低炭素化センター開設 | | | |
| 7 | 北九州市低炭素社会総合学習システム検討会開足(~12月) | | | |
| 10 | エコスタイルタウン2010開催 | | | |
| 11 | 環境ミュージアム100万人達成 | | | |
| 11 | 北九州市生物多様性戦略(北九州市自然環境保全基本計画改訂版)策定 | | | |
| 12 | 北九州市環境首都検定第3回実施 | | | |
| | | | | その他 |
| | | | | 7 国家要望「航空自衛隊芦屋基地周辺における住宅防音工事助成の指定区域等の拡大」「航空機騒音に係る環境基準の見直し」の実施 |
| | | | | 8 国家要望「航空自衛隊芦屋基地周辺における住宅防音工事助成の指定区域等の拡大」「航空機騒音に係る環境基準の見直し」の実施 |

年表

年表

| 廃棄物関連 | | | | | | | | |
|-------|----|---|---|------|---|---|---|------|
| 年 | 月 | 一般 | 月 | ごみ関係 | 月 | し尿関係 | 月 | 施設関係 |
| 23 | 7 | 「北九州市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例」を一部改正 | | | | | | |
| | 8 | 「北九州市循環型社会形成推進基本計画」策定 | | | | | | |
| 24 | 6 | 「北九州市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例」を一部改正 | | | | 10 皇后崎工場基幹改修着工 | | |
| 25 | 10 | 北九州PCB廃棄物処理事業の処理の拡大と処理期限の延長に関する国の検討要請 | | | | 4 皇后崎工場基幹改修(3号炉) | | |
| | | | | | | 4 日向横出基地で受け入れた廃棄物を碧海西地区廃棄物処分場へ輸送する方法を海上から陸上輸送に切り替 | | |
| 26 | 4 | 北九州PCB廃棄物処理事業の処理の拡大と処理期限の延長に関する国の要請受け入れ決定 | | | | 3 新門司工場解体完了 | | |
| | | | | | | 3 新門司バック・トレイ選別・保管施設整備 | | |
| | | | | | | 4 皇后崎工場基幹改修(2号炉) | | |

| 環境保全関連 | | | | | | | |
|--------|--|----|--|---|---------------------------------------|---|---|
| 月 | 一般 | 月 | 大気関係 | 月 | 水質関係 | 月 | その他 |
| 1 | 北九州市水素タワー運用開始 | 4 | 改正大気汚染防止法の施行(ばい煙量等測定結果の虚偽の記録等に対する罰則の新設等) | 4 | 改正水質汚濁防止法の施行(排水測定結果の虚偽の記録等に対する罰則の新設等) | 8 | 国家要望「航空自衛隊芦屋基地周辺における住宅防音工事助成の適定区域等の拡大」「航空機騒音に係る環境基準の見直し」の実施 |
| 3 | 東日本大震災に伴い、仮設式トイレ15個、携帯用トイレ8,000セット等を被災地に提供 | 4 | 改正環境影響評価法の公布 | | | | |
| 4 | 内閣官房議員派遣研修(丸内係長) | 6 | OECDよりグリーン成長都市に選定 | | | | |
| 6 | 「エコライフステージ2011」開催 | 10 | 「エコライフステージ2012」開催 | | | | |
| | 12 北九州市環境首都検定第4回実施 | | | | | | |
| 2 | 「OECDグリーンシティンボジウム」開催 | 2 | 「OECDグリーンシティンボジウム」開催完了 | 6 | 改正水質汚濁防止法の施行(地下水汚染の未然防止に係る規制の追加等) | 3 | 「騒音に係る環境基準の類型を当てるめる地域の指定」告示(平成24年4月1施行) |
| 3 | 北九州市環境ミュージアム改修完了 | 6 | 「国連持続可能な開発会議(リオ+20)」出席 | | | | |
| 6 | 「国連持続可能な開発会議(リオ+20)」出席 | 10 | 「北九州 地球の道」開設 | | | | |
| 10 | 「エコライフステージ2012」開催 | 10 | 「北九州環境ビオトープ」オープン | | | | |
| 10 | 「北九州市環境ビオトープ」オープン | 12 | 北九州市環境首都検定第5回実施 | | | | |
| 3 | 「北九州市環境影響評価条例」を一部改正 | 3 | 「北九州市環境影響評価条例」を一部改正 | | | | |
| 5 | 「第15回国中韓三国環境大臣会合(TEAM15)」が本市で開催 | 5 | 「第15回国中韓三国環境大臣会合(TEAM15)」が本市で開催 | | | | |
| 5 | OECDより「北九州のグリーン成長」発表 | 5 | OECDより「北九州のグリーン成長」発表 | | | | |
| 5 | OECDストックホルム国際会議「都市とグリーン成長 都市革新」出席 | 5 | OECDストックホルム国際会議「都市とグリーン成長 都市革新」出席 | | | | |
| 8 | 北九州市地域エネルギー推進会議開催(26年3月までに計3回開催) | 8 | 北九州市地域エネルギー推進会議開催(26年3月までに計3回開催) | | | | |
| 10 | 「北九州エコマンス」の実施 | 10 | 「エコライフステージ2013」開催 | | | | |
| 10 | 「エコライフステージ2013」開催 | 10 | 「第6回アジア太平洋RCE地域会議」及び「持続可能なライフスタイルに関する国際シンポジウム」開催 | | | | |
| 10 | 「第6回アジア太平洋RCE地域会議」及び「持続可能なライフスタイルに関する国際シンポジウム」開催 | 10 | 「OECDグリーンシティ・プログラム・北九州レポート発表記念会議」開催 | | | | |
| 10 | 「第3回『環境未来都市』構想推進国際フォーラム」開催 | 10 | 「第3回『環境未来都市』構想推進国際フォーラム」開催 | | | | |
| 10 | 「鶴市づくりの将来に関する国際会議」開催 | 11 | 「第25回星空の街・あおぞらの街全国大会」開催 | | | | |
| 11 | 「第25回星空の街・あおぞらの街全国大会」開催 | 12 | 北九州市環境首都検定第6回実施 | | | | |
| 3 | 「北九州市環境モデル都市行動計画(北九州グリーンフロンティアプラン)」改訂 | 3 | 「北九州市環境モデル都市行動計画(北九州グリーンフロンティアプラン)」改訂 | | | | |
| 3 | 第1回大気汚染に関する日中韓三国政策対話(中国・北京市)出席 | 6 | 改正大気汚染防止法の施行(特定粉じん排出等作業に係る事前調査結果の説明・掲示の義務化等) | | | | |

年表

| 廃棄物関連 | | | | | | |
|-------|---|-----------------------------------|---|--------------------------|---|--|
| 年 | 月 | 一般 | 月 | ごみ関係 | 月 | し尿関係 |
| 26 | | | | | 7 | 黒崎駅前市民トイレ建設 |
| 27 | 3 | 北九州市環境・コミュニティセンター開設 | | | 4 | 皇后崎遺跡センター若松事務所跡地民間賃貸(10年間) |
| | 4 | 北九州PCB廃棄物処理事業の処理の拡大と処理期限の延長開始 | | | 4 | 皇后崎工場基幹改修(1号炉) |
| 28 | 4 | 平成28年熊本地震で発生した災害廃棄物の収集・処理支援 | | | 9 | 皇后崎工場基幹改修(共通系) 三六電停構内市民トイレ撤去 |
| | 8 | 「北九州市循環型社会形成推進基本計画」策定 | | | | |
| 29 | 3 | 都市基盤リサイクル事業(株)アスク人江)北九州市垃圾分类認定 | 1 | 水銀体温計・水銀温度計・水銀血压計の換点回収開始 | 3 | 皇后崎工場基幹改修竣工 皇后崎工場スーパーごみ発電システム廃止(ガスバーン等廃止) |
| | 3 | 空き合羽橋事業(株)KARS)北九州口外リサイクル事業認定 | | | 3 | 幸町市民トイレ撤去 |
| | 3 | 超硬合金切削工具事業(㈱光正)北九州口外リサイクル事業認定 | | | | |
| | 3 | 小笠原電機(株)事業(日本磁力選鉱㈱)北九州口外リサイクル事業認定 | | | | |
| | 7 | 平成29年7月九州北部豪雨で発生した災害廃棄物収集・処理支援 | | | | |
| | 9 | 台風18号で発生した大分県津久見市の災害廃棄物収集支援 | | | | |

年表

| 環境保全関連 | | | | |
|--------|---|---|--------------------------------------|----|
| 月 | 一般 | 月 | 大気関係 | 月 |
| 6 | 「環境モデル都市北九州市・小国町の連携に関する協定書」の締結 | | | |
| 10 | 「エコライフステージ2014」開催 | | | |
| 10 | 九州初(全国2番目)の商用水素ステーション開所(小倉北区) | | | |
| 12 | 北九州市環境首都検定第7回実施 | | | |
| 2 | 燃料電池自動車「MIRAI」を公用車として導入 | 3 | 福岡県による微小粒子状物質(PM2.5)の注意喚起(北九州地域・22日) | 12 |
| 10 | 「エコライフステージ2015」開催 | | | |
| 12 | 北九州市環境首都検定第8回実施 | | | |
| 12 | 地域エネルギー会社「株式会社北九州パワー」設立 | | | |
| 12 | 市内2番目の商用水素ステーション開所(八幡東区) | | | |
| 3 | 「北九州市ESDアクションプラン2015-2019」策定 | | | |
| 3 | 「第2次北九州市生物多様性戻路(2015年度-2024年1月)」策定 | | | |
| 3 | 公用車として2台目となる燃料電池自動車「MIRAI」を導入 | | | |
| 4 | G7北九州エネルギー大臣会合開催(「ユースエネルギーサミット北九州」開催) | | | |
| 5 | 「G7北九州エネルギー大臣会合」開催 | | | |
| 6 | 日本友好環境保全センター(中国・北京市)20周年記念式典に北崎市長が出席。 | | | |
| 7 | 世界銀行より都市パートナーシッププログラム(CPP)第1期選定都市に選定 | | | |
| 8 | 「北九州市地球温暖化対策実行計画・環境モデル都市行動計画～北九州ニューグリーンプロジェクトアブレバー」策定 | | | |
| 10 | 「中国大気環境改善のための日中都市間連携協力(九州側)」を開催。 | | | |
| 10 | 日本友好環境保全センターと環境保護の分野における協力の覚書を締結。 | | | |
| 10 | 環境講習研修所北九州研修事業事務局の開所 | | | |
| 10 | 公用車として3台目となる燃料電池自動車「CLARITY」を導入 | | | |
| 10 | 「エコワースト2016」開催 | | | |
| 12 | 北九州市環境首都検定第9回実施 | | | |
| 3 | 世界銀行との都市パートナーシッププログラムにかかる覚書の締結 | | | |
| 10 | 「北九州エコライフステージ2017」開催 | | | |
| 10 | 天皇、皇后両陛下がエコタウンセンターを御覧 | | | |
| 11 | 「北九州市環境基本計画」改定 | | | |
| 11 | フィリピン・ダバオ市との「環境姉妹都市提携に関する覚書」の締結 | | | |
| 12 | 「北九州市環境首都検定」第10回実施 | | | |

年表

| 廃棄物関連 | | | | | | | | | |
|-------|----|--|---|------|---|------|----|----------------------------------|--|
| 年 | 月 | 一般 | 月 | ごみ関係 | 月 | し尿関係 | 月 | 施設関係 | |
| 30 | 3 | 「北九州市における食品ロス及びレジ袋削減」に向けた取組に関する協定」締結 | | | | | 12 | 陣山一丁目市民トイレ撤去 | |
| | 4 | 携帯電話リサイクル事業(日本環境設計株)北九州エコタウン事業認定 | | | | | | | |
| | 6 | 市内7事業者によるレジ袋無料配布中止 | | | | | | | |
| | 7 | 平成30年7月豪雨に伴う災害廃棄物処理支援 | | | | | | | |
| 31 | 1 | 「北九州市災害廃棄物処理計画」策定 | | | | | 11 | 労働者会館前市民トイレ撤去 | |
| | 6 | 令和元年8月豪雨で発生した佐賀県武雄市の災害廃棄物処理支援 | | | | | | | |
| | 10 | 食品ロスの削減の推進に関する法律の施行 | | | | | | | |
| | 10 | 二次電池リサイクル事業(日本電力造鉛㈱)北九州エコタウン事業認定 | | | | | | | |
| | 12 | 台風19号で被災した宮城県柴田町の災害廃棄物処理事務支援 | | | | | | | |
| 2 | 4 | 「北九州市浄化槽保守点検業者の登録に関する条例」の一部改正 | | | | | | | |
| | 4 | 「北九州市浄化槽保守点検業者の登録に関する条例施行規則」の一部改正 | | | | | | | |
| | 7 | 令和2年7月豪雨で発生した熊本県人吉市の災害廃棄物収集・処理支援および福岡県大牟田市の災害廃棄物処理支援 | | | | | | | |
| | 7 | 全国一律に「プラスチック製買い物袋の有料化」 | | | | | | | |
| 3 | 12 | 古着リサイクル事業 (㈱エヌ・シー・エヌ) 北九州エコタウン事業認定 | | | | | 3 | 日明粗大ごみ資源化センター廃止 日明工場不燃粗大仮置場設工 | |
| | | | | | | | 4 | 新日明かんびん資源化センター設工 | |

年表

| 環境保全関連 | | | | | | | | | |
|--------|--|---|--------------------------------------|---|------|---|-----|--|--|
| 月 | 一般 | 月 | 大気関係 | 月 | 水質関係 | 月 | その他 | | |
| 4 | OECDより「SDGs達成に向けた世界のモデル都市」に選定 | | | | | | | | |
| 7 | 国連によるSDGsに関する国際会議「ハイレベル政治フォーラム」へ参加 | | | | | | | | |
| 7 | 北九州水素タウン再始動 | | | | | | | | |
| 10 | 「第19回日中韓環境教育ネットワーク(TEN+9)シンポジウム及びワークショップ」開催 | | | | | | | | |
| 10 | 「第1回 環境首都北九州SDGsアワード ESD表彰」創設 | | | | | | | | |
| 10 | 「北九州エコライステージ2018」台風の影響により中止 | | | | | | | | |
| 12 | 北九州市環境首都検定第11回実施 | | | | | | | | |
| 3 | 北九州市環境ミュージアム展示改修完了 | | | | | | | | |
| 5 | 株式会社NTTスマイルエナジー、株式会社エヌネット及び株式会社北九州ワーターと「環境・SDGsに関する連携協定」締結 | | | | | | | | |
| 9 | 「環境首都北九州SDGsアワード ESD表彰」を「2019北九州SDGs未来都市アワード」へ改編 | | | | | | | | |
| 11 | 「北九州エコライステージ2019」開催 | | | | | | | | |
| 11 | 「SDGsフェスティバル IN 小倉」実施 | | | | | | | | |
| 12 | 「北九州市環境首都検定第12回」実施 | | | | | | | | |
| 6 | 「電気自動車を活用したSDGs連携協定」締結 | | | | | | | | |
| 10 | 2050年までの脱炭素社会の実現を目指す「ゼロカーボンシティ」を宣言 | | | | | | | | |
| 10 | 「エコライステージ2020」開催 | | | | | | | | |
| 11 | 「北九州市環境首都検定第13回」実施 | | | | | | | | |
| 6 | 「北九州市気候非常事態宣言」を表明 | 3 | 福岡県による微小粒子状物質(PM2.5)の注意喚起(北九州地域・30日) | | | | | | |